

第51回日本臨床細胞学会
スライドカンファランス
甲状腺

富山県立中央病院 病理診断科
寺畑 信太郎

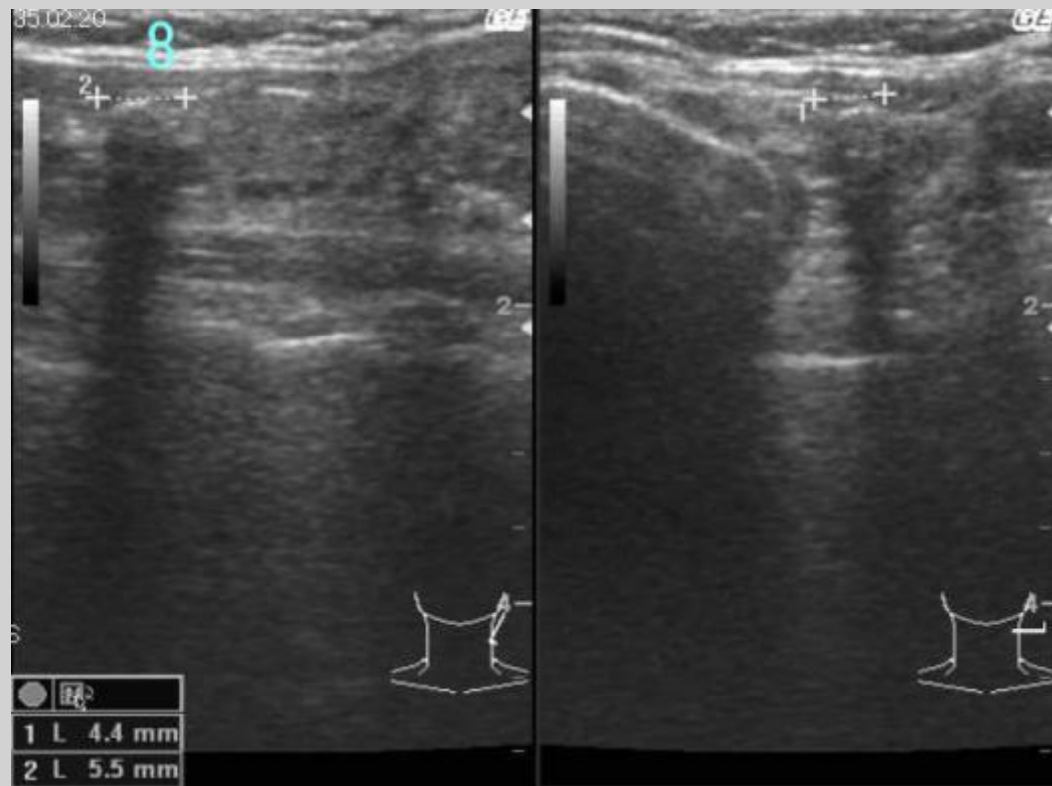
症例 70才女性

甲状腺穿刺吸引細胞診

- ◎ 主 訴：甲状腺の腫張
- ◎ 既往歴：高脂血症（通院中）
- ◎ 現病歴：高脂血症にて近医通院中、食物が飲みにくくなり、のどに違和感を覚え今回初めて甲状腺腫瘍を指摘され、当院紹介受診となった。
- ◎ 血液検査：FT3 3.4pg/ml, FT4 1.1ng/dl,
TSH 0.03UL/ml, TgAb <0.3 U/ml
TPOAb <0.3U/ml, Tg 1711ng/ml

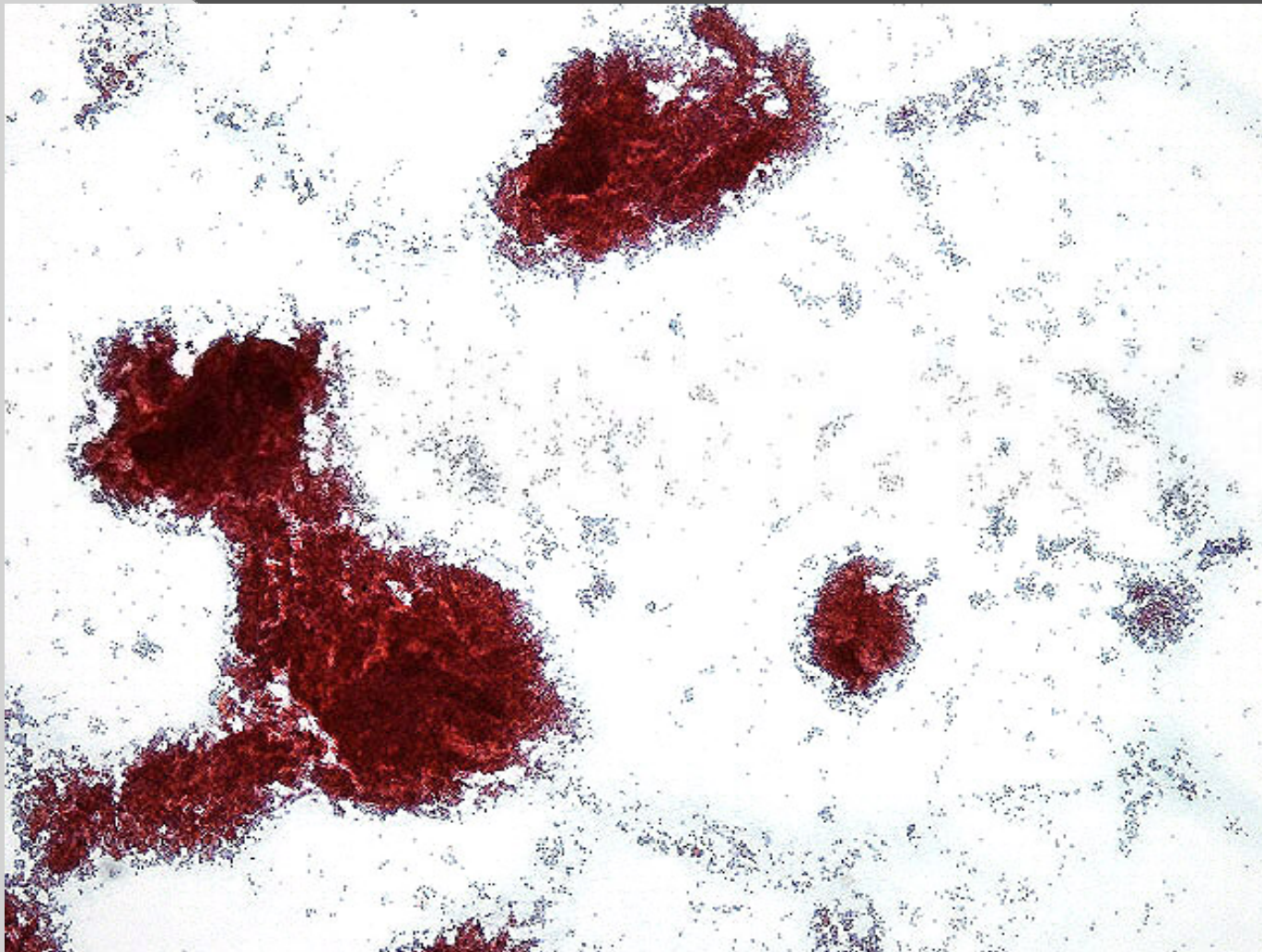
頸部超音波検査

- 甲状腺左葉下部に辺縁低エコー帯を伴い、内部に石灰化を伴う61.7mm x 27.0mm大の充実性腫瘤をみる。

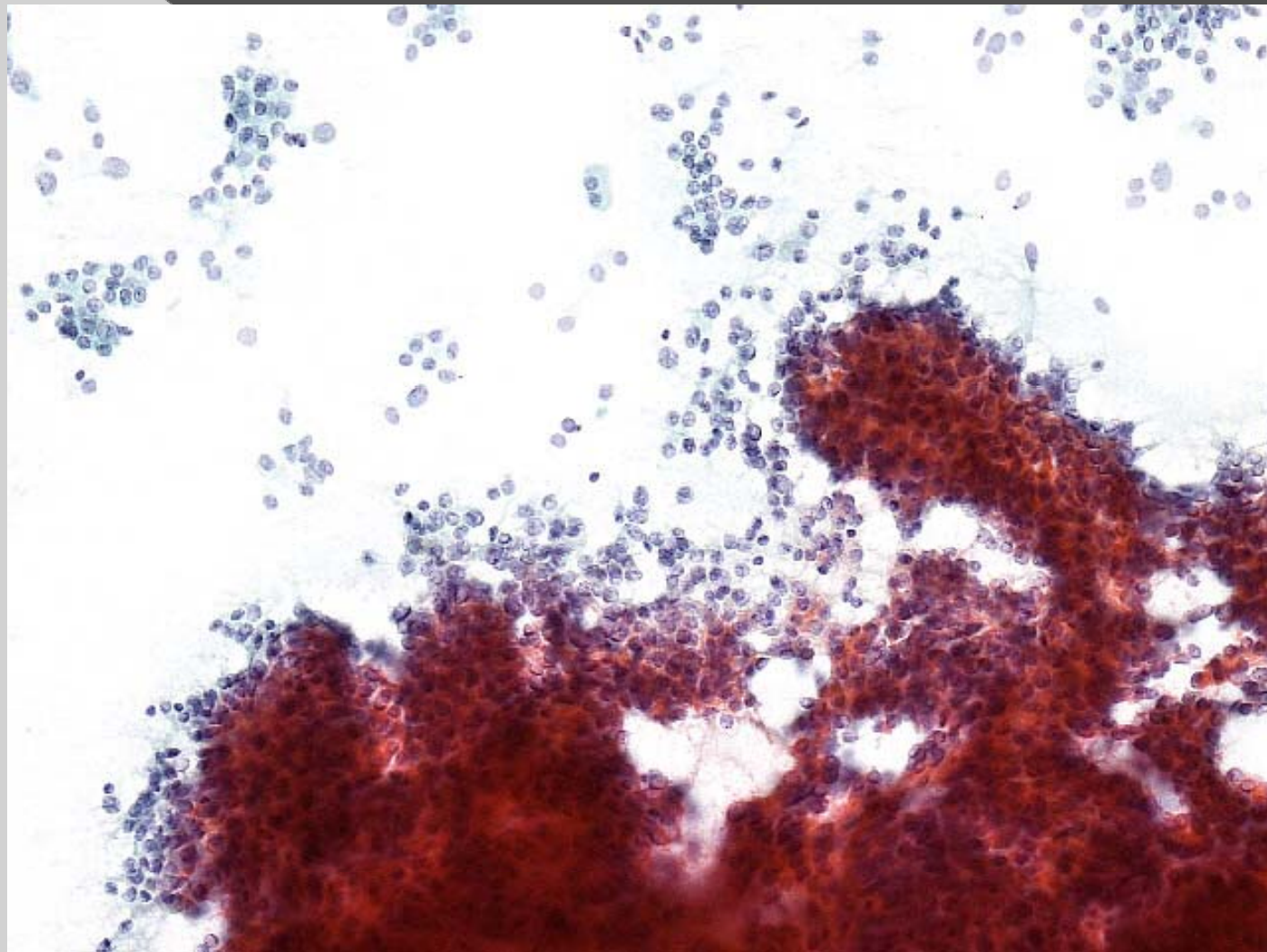




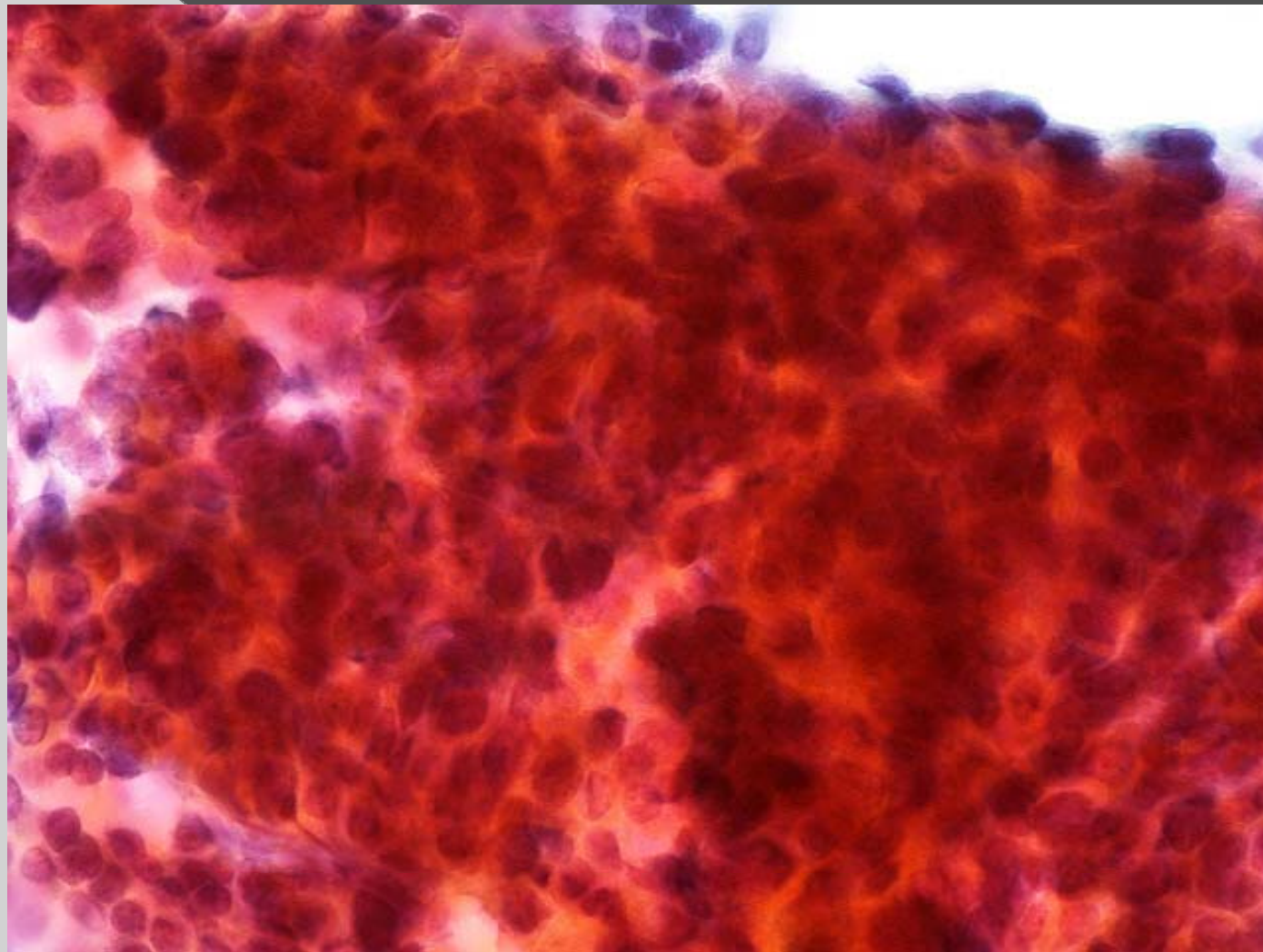
穿刺吸引細胞診（左葉下部）



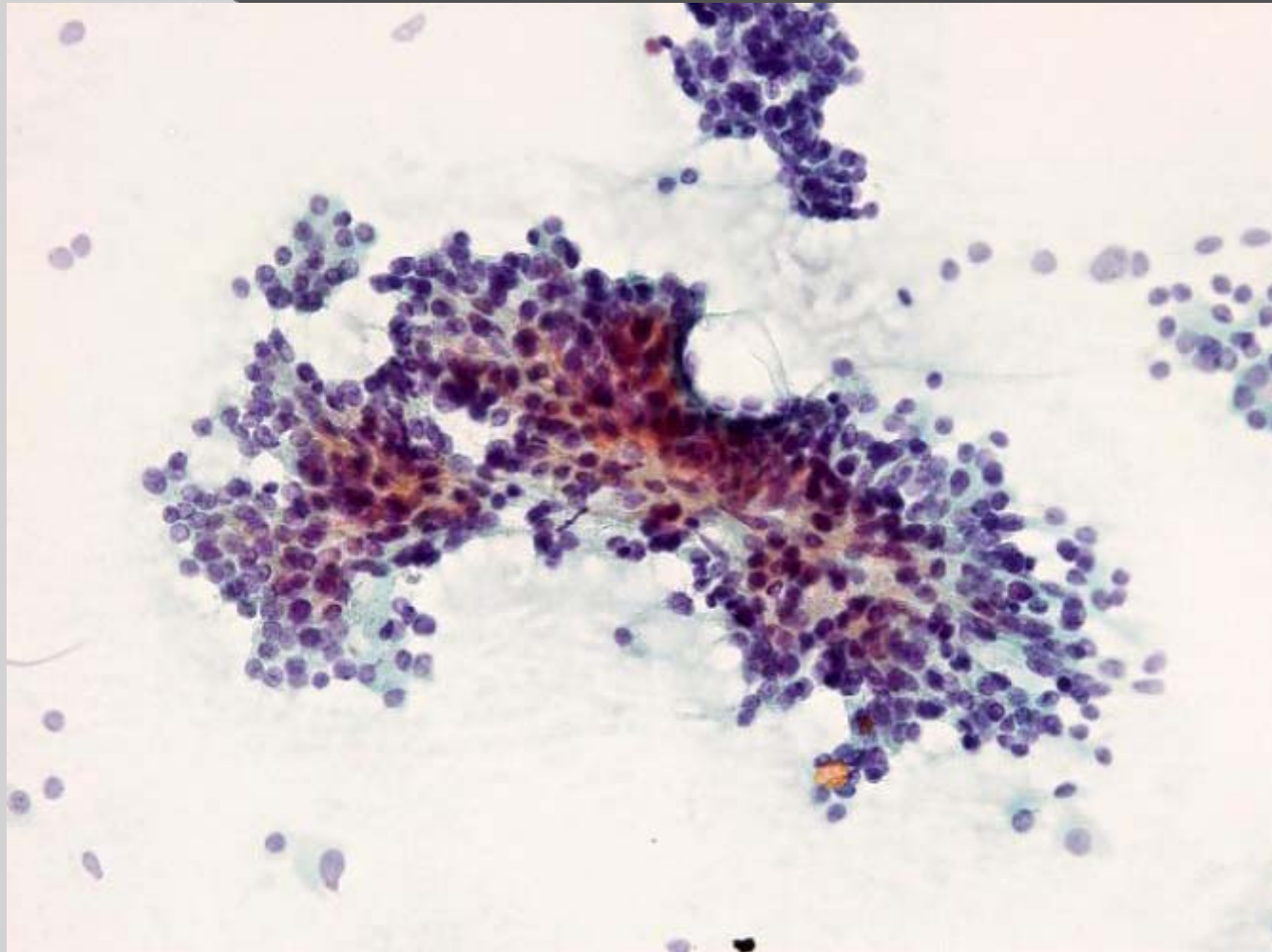
穿刺吸引細胞診（左葉下部）



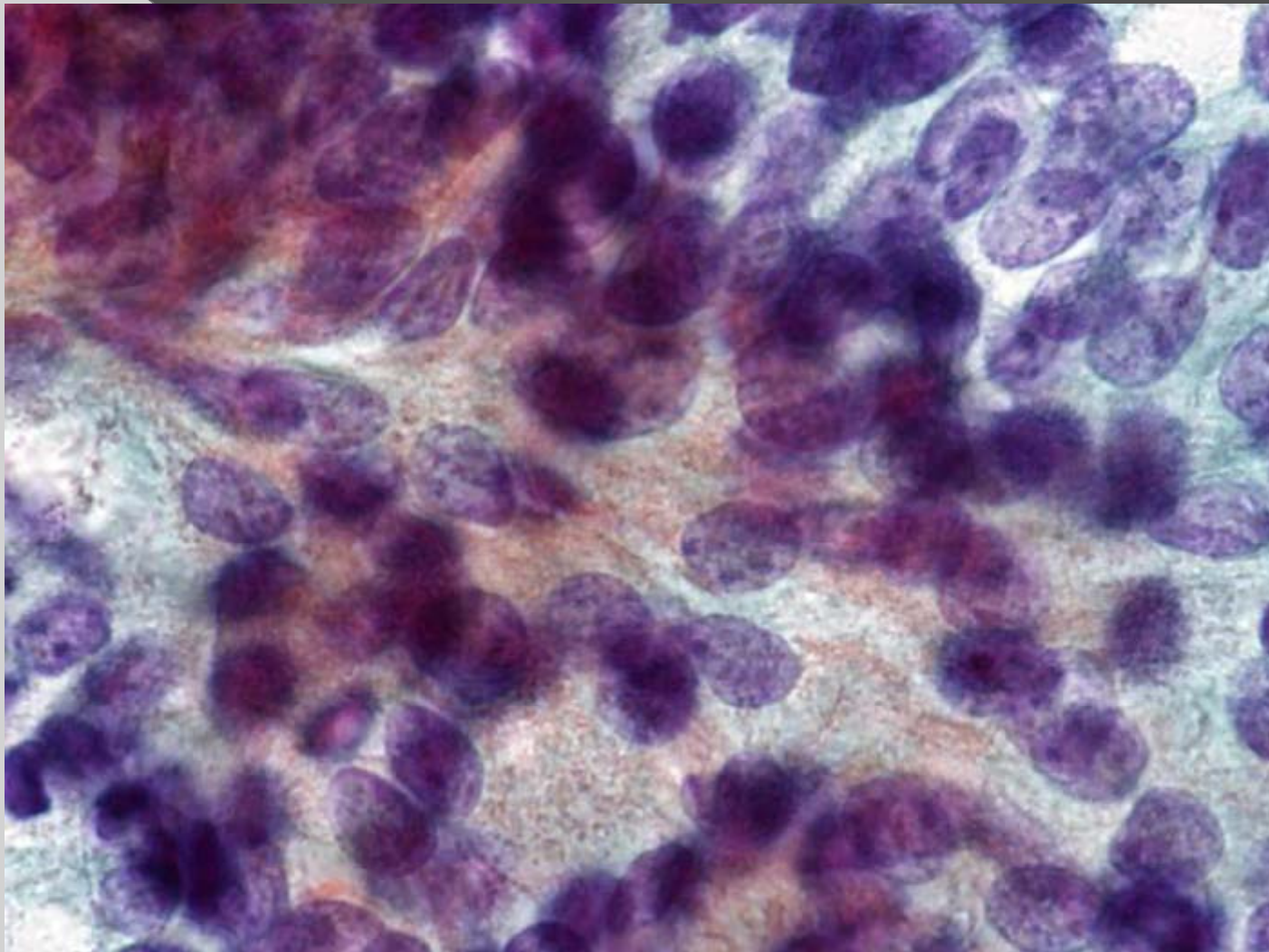
穿刺吸引細胞診（左葉下部）



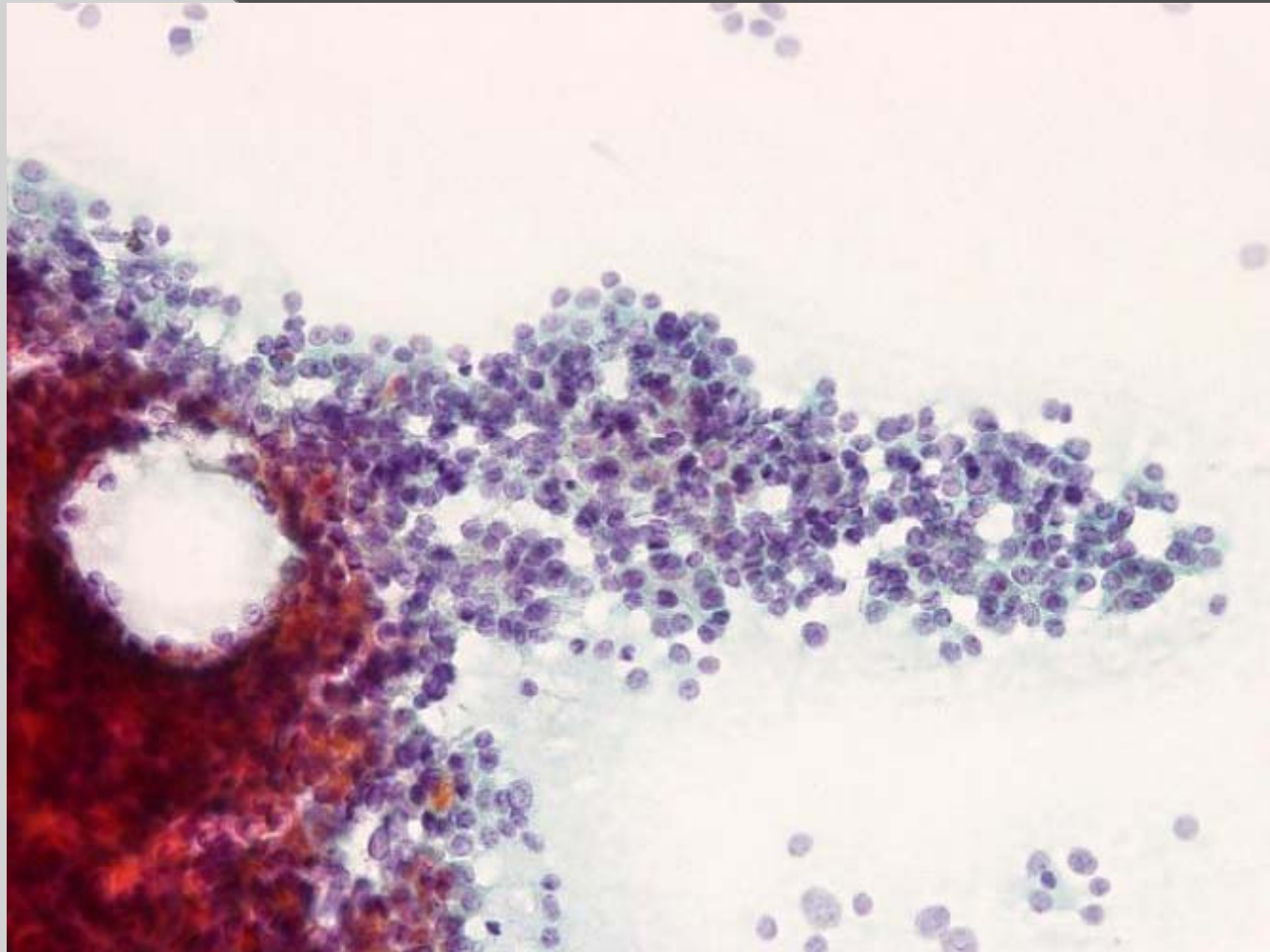
穿刺吸引細胞診(左葉下部)



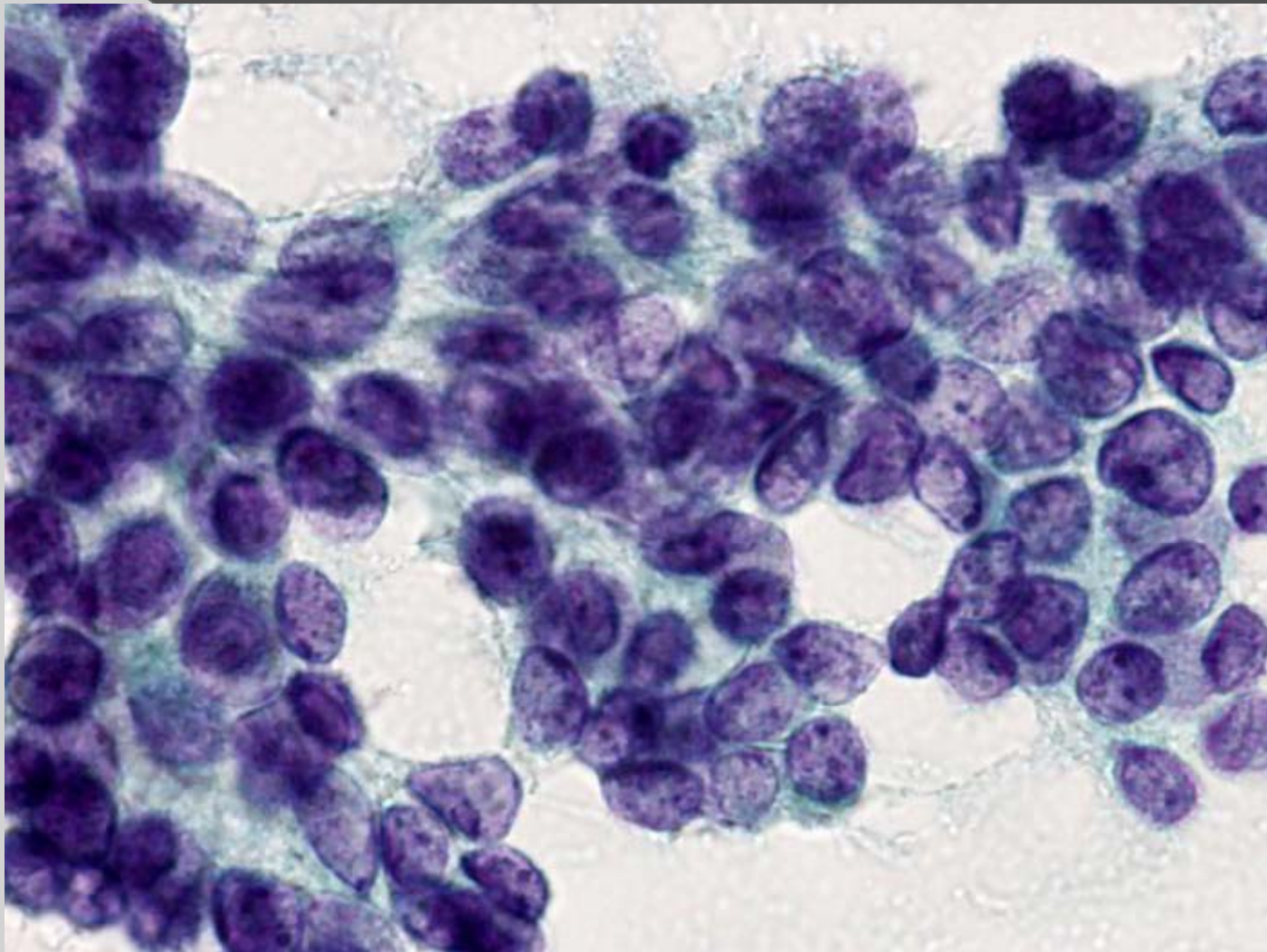
穿刺吸引細胞診(左葉下部)



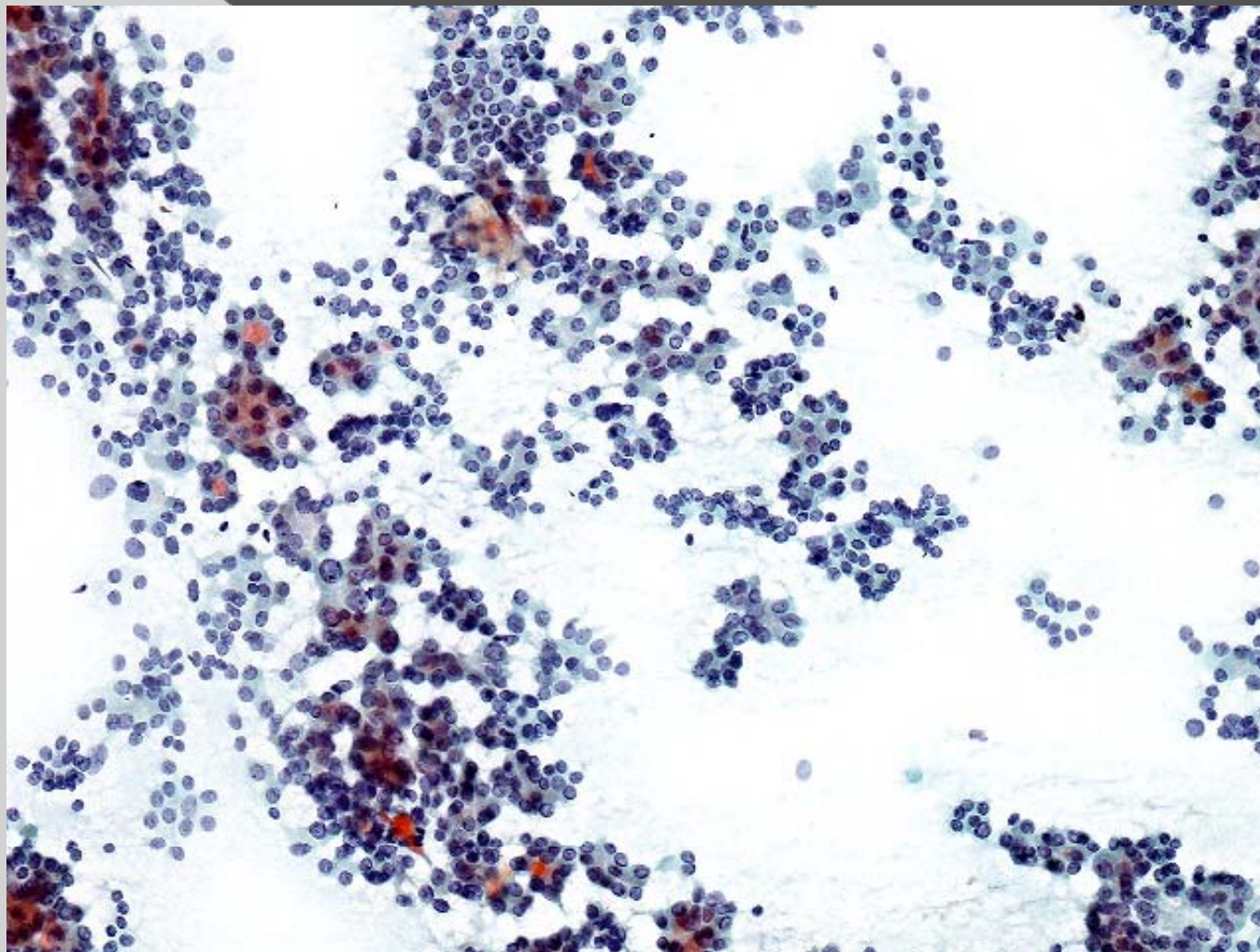
穿刺吸引細胞診（左葉下部）



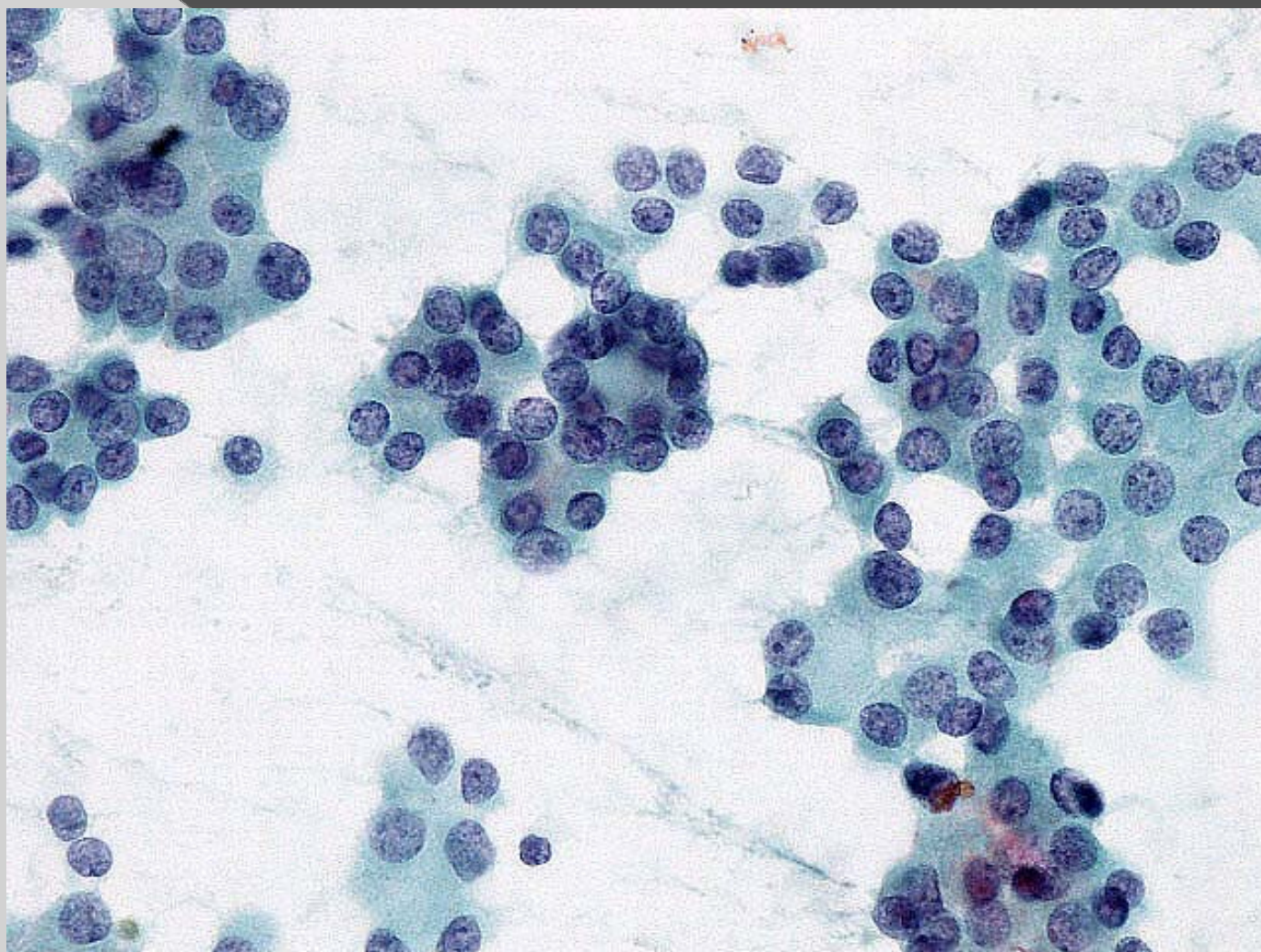
穿刺吸引細胞診(左葉下部)



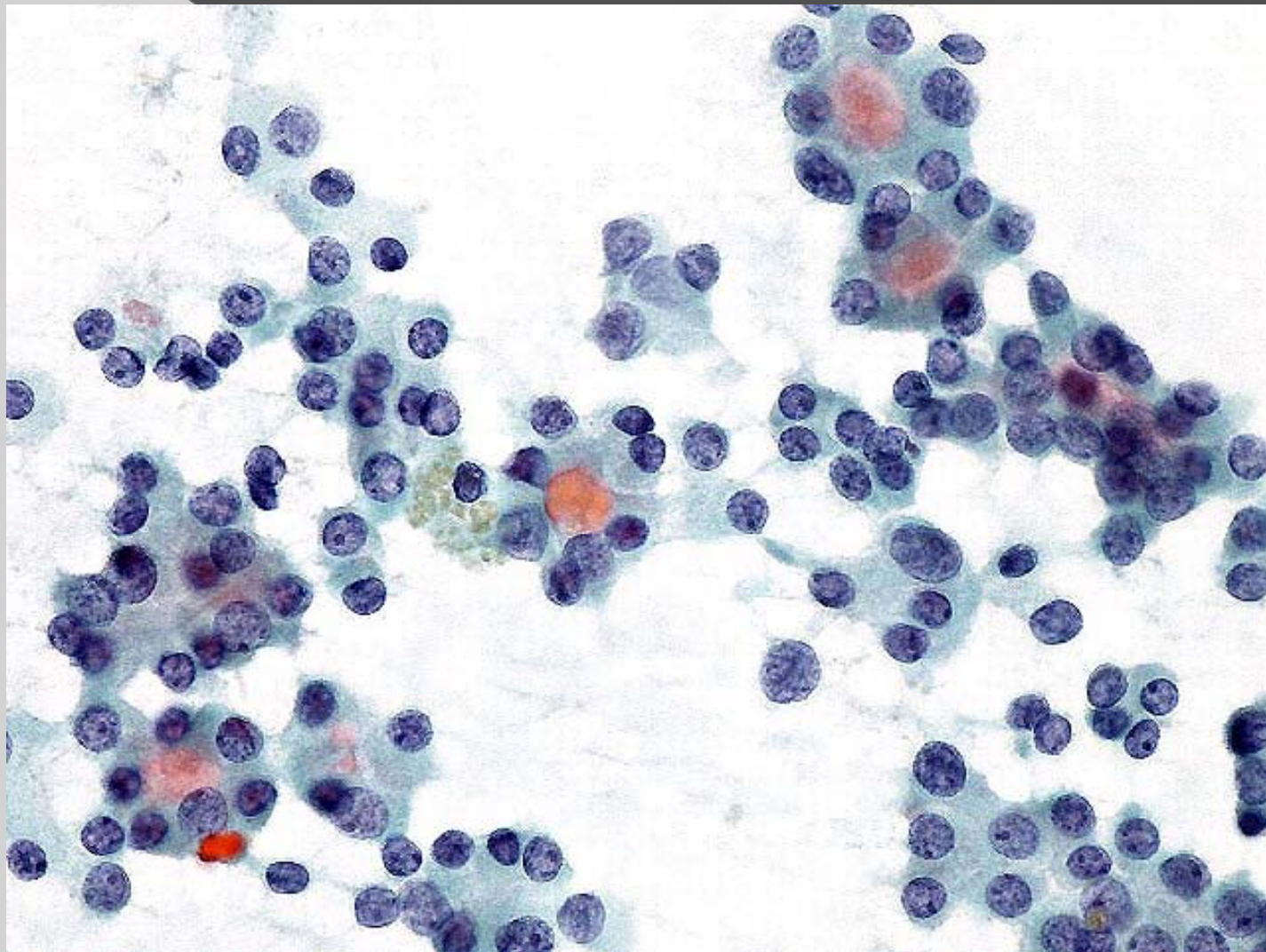
穿刺吸引細胞診(左葉下部)



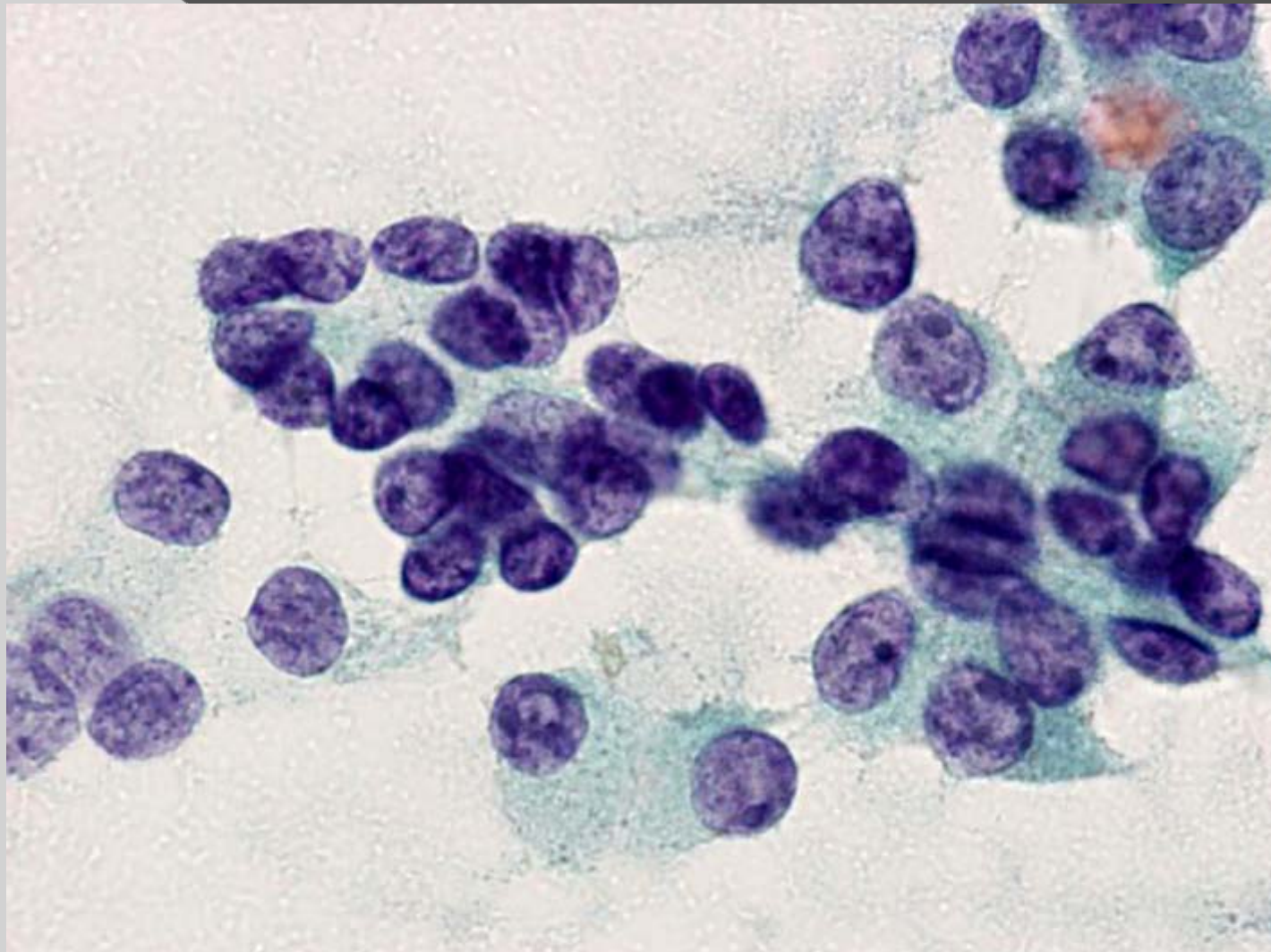
穿刺吸引細胞診（左葉下部）



穿刺吸引細胞診(左葉下部)



穿刺吸引細胞診（左葉下部）



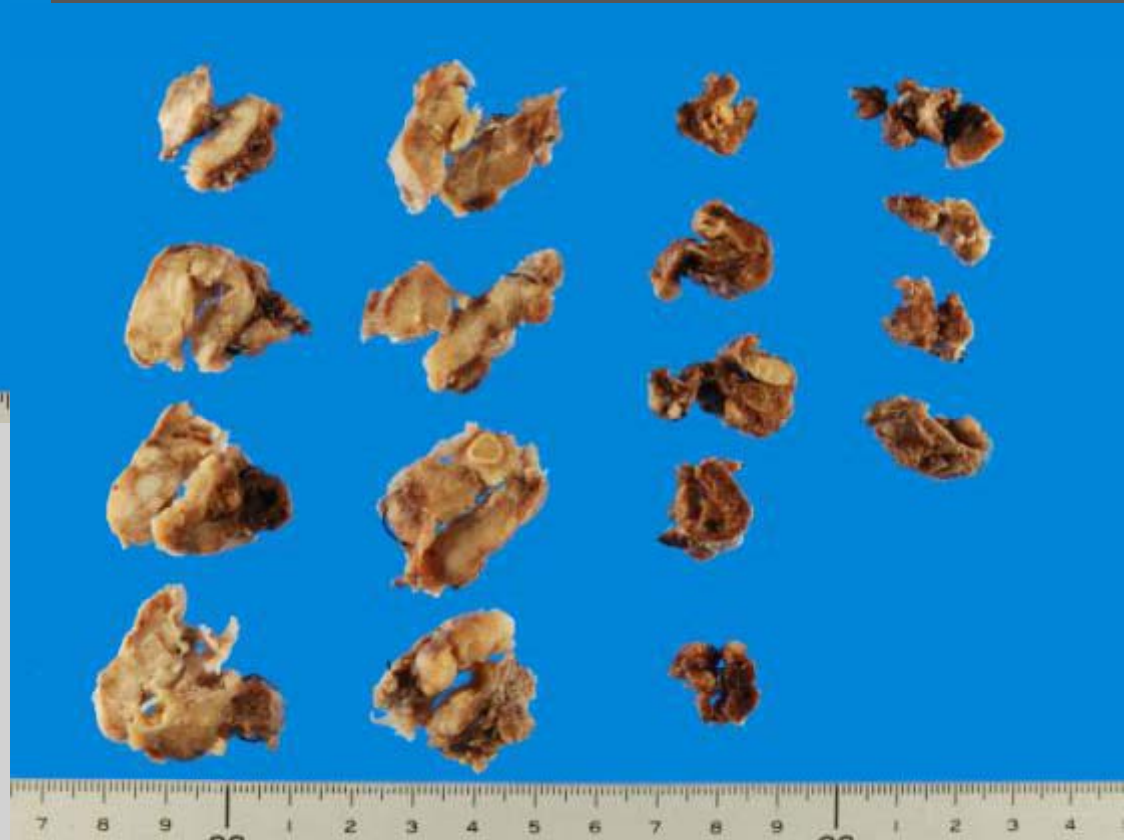
細胞診像のまとめ

- ◎ 採取細胞量が多く、やや不整な重積を示す大中小の細胞集塊
- ◎ 結合性の低下、小集塊状、孤立散在性～裸核状を示す
- ◎ 血管間質の存在、コロイドを欠く小濾胞状構造が目立つ
- ◎ N/C比の上昇、円形核～類円形核を有する
- ◎ 核形不整は乏しく、核小体は小型
- ◎ 核クロマチンは細顆粒状で増加している
- ◎ 核内封入体、核溝はみられない

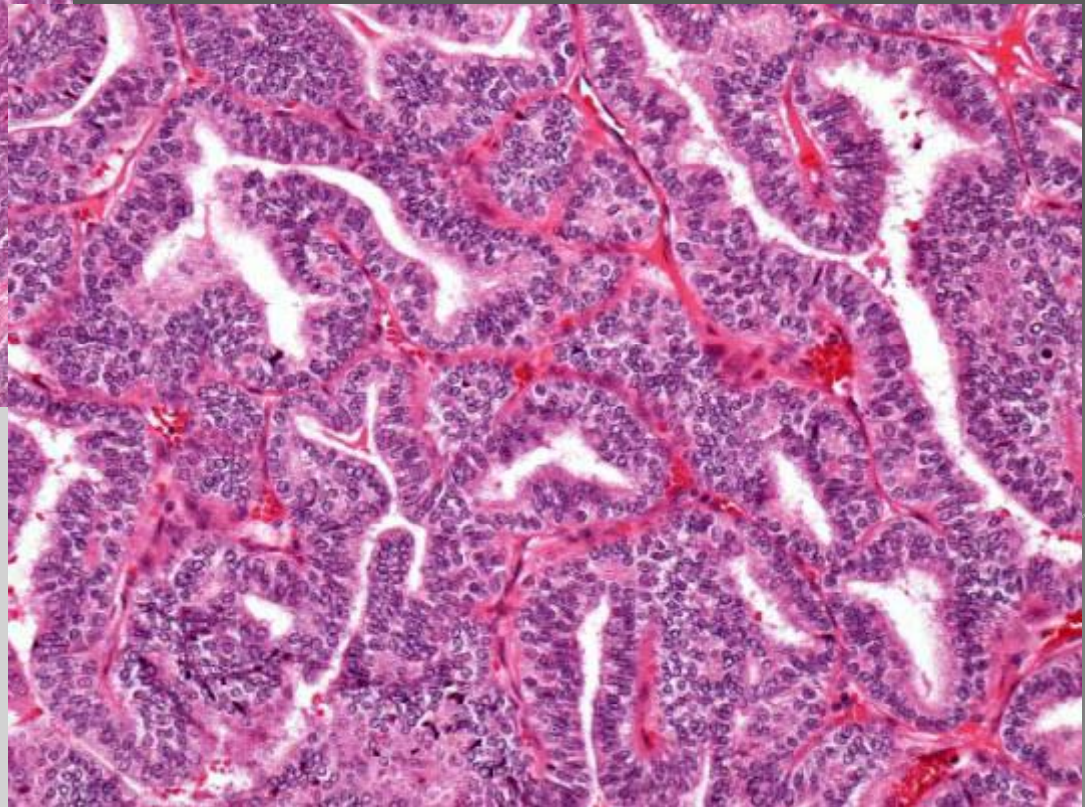
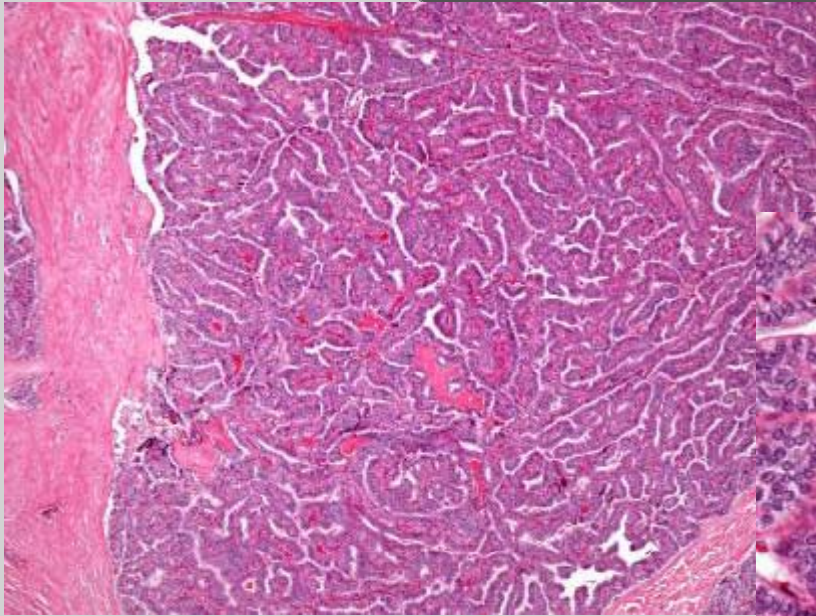
組織推定

- ◎ 細胞量が多く、重積性があり、間質成分を一部で伴っており、腫瘍病変を疑う
- ◎ 乳頭癌の核所見は乏しい
- ◎ 髓様癌の核・細胞質所見とも異なる
- ◎ 未分化癌を思わせる異型性はない
- ◎ どちらかといえば濾胞性腫瘍の核所見か
- ◎ 濾胞癌？ ClassIVとした

摘出甲状腺肉眼像

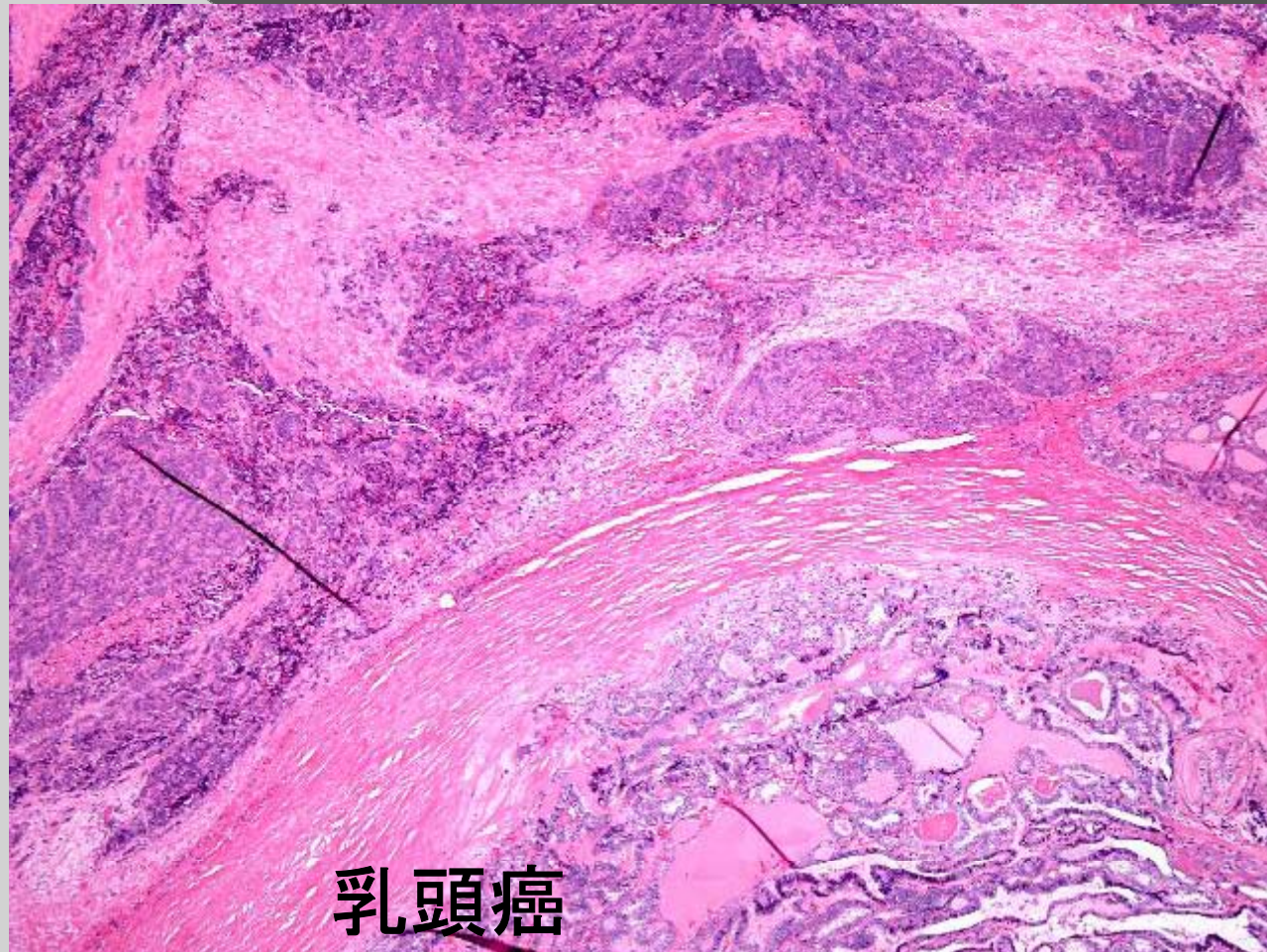


甲状腺左葉上部の結節性病変

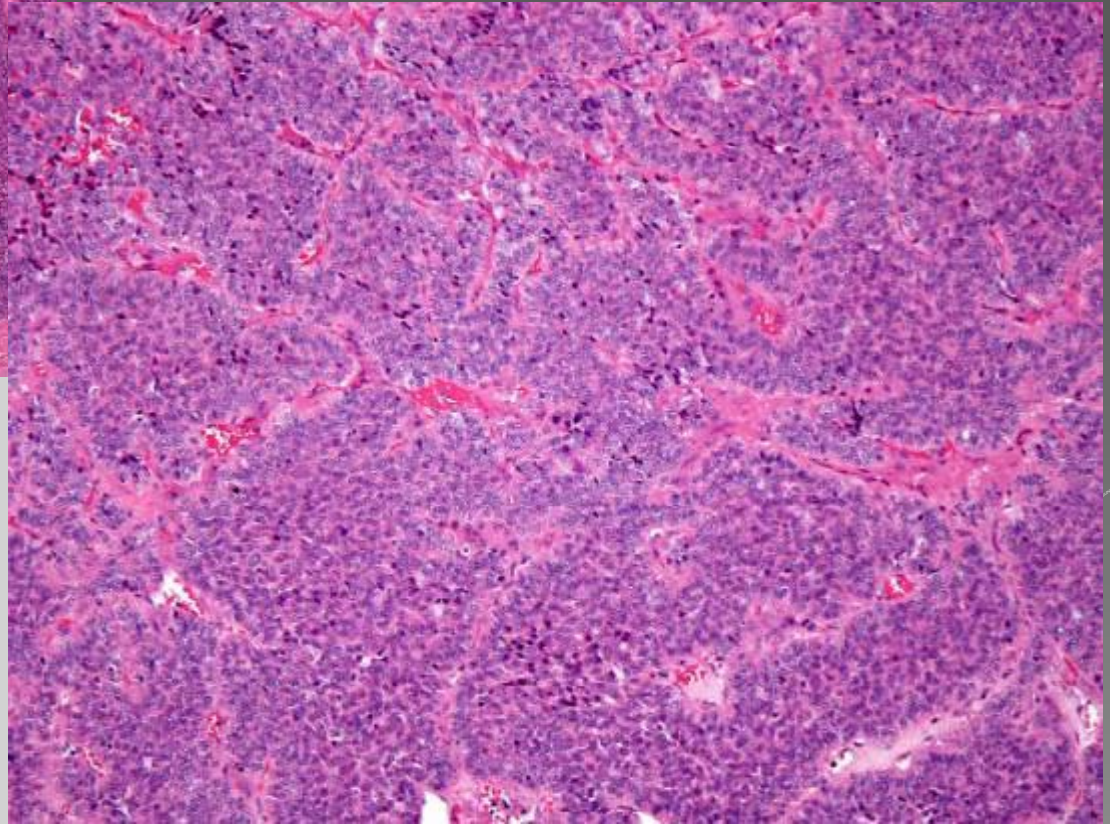
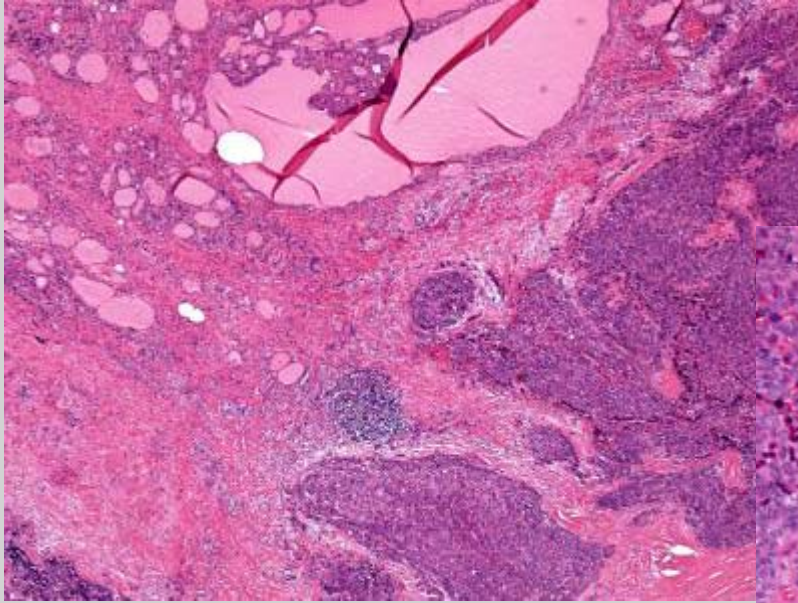


乳頭癌

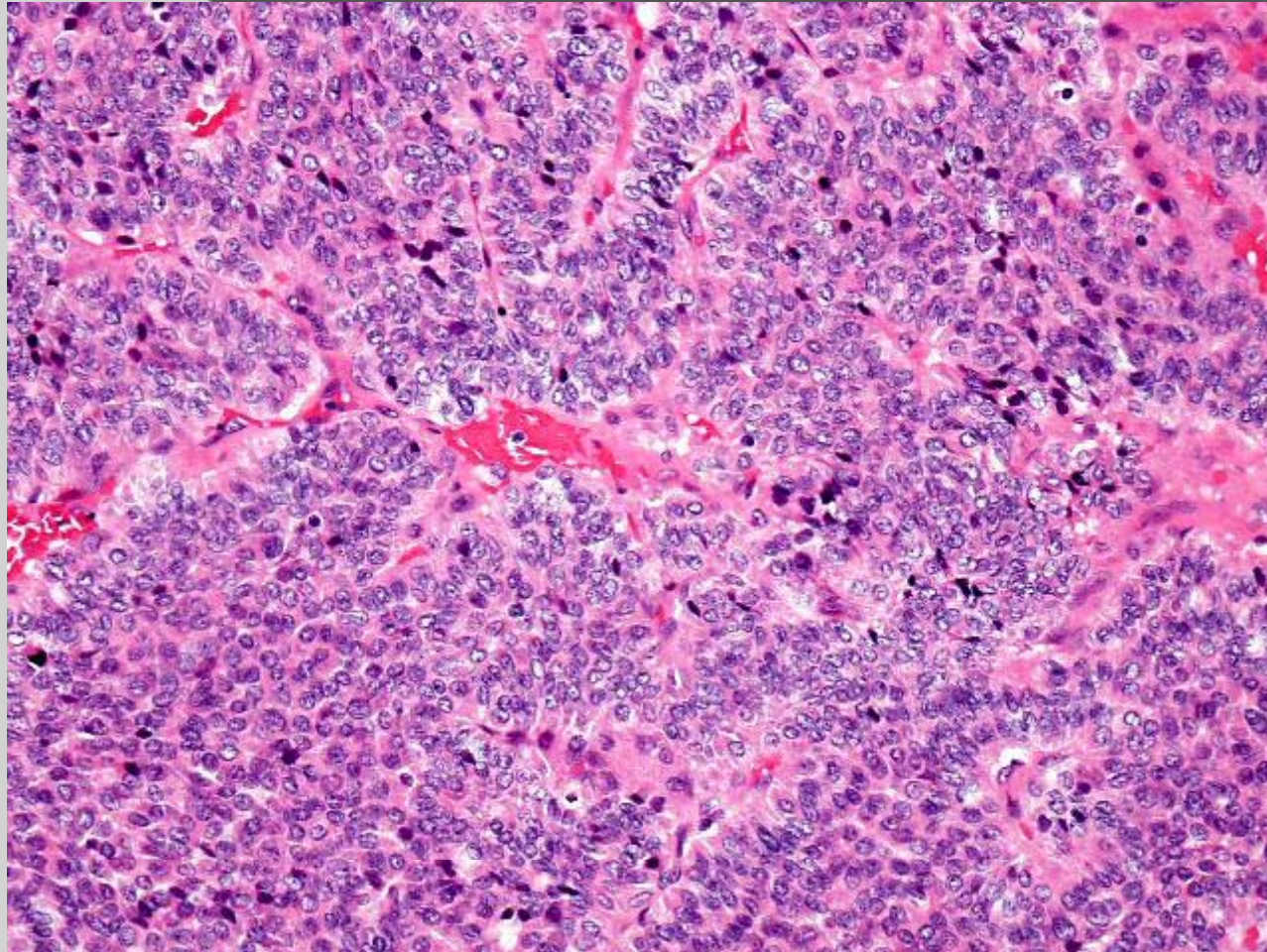
甲状腺左葉中部の組織所見

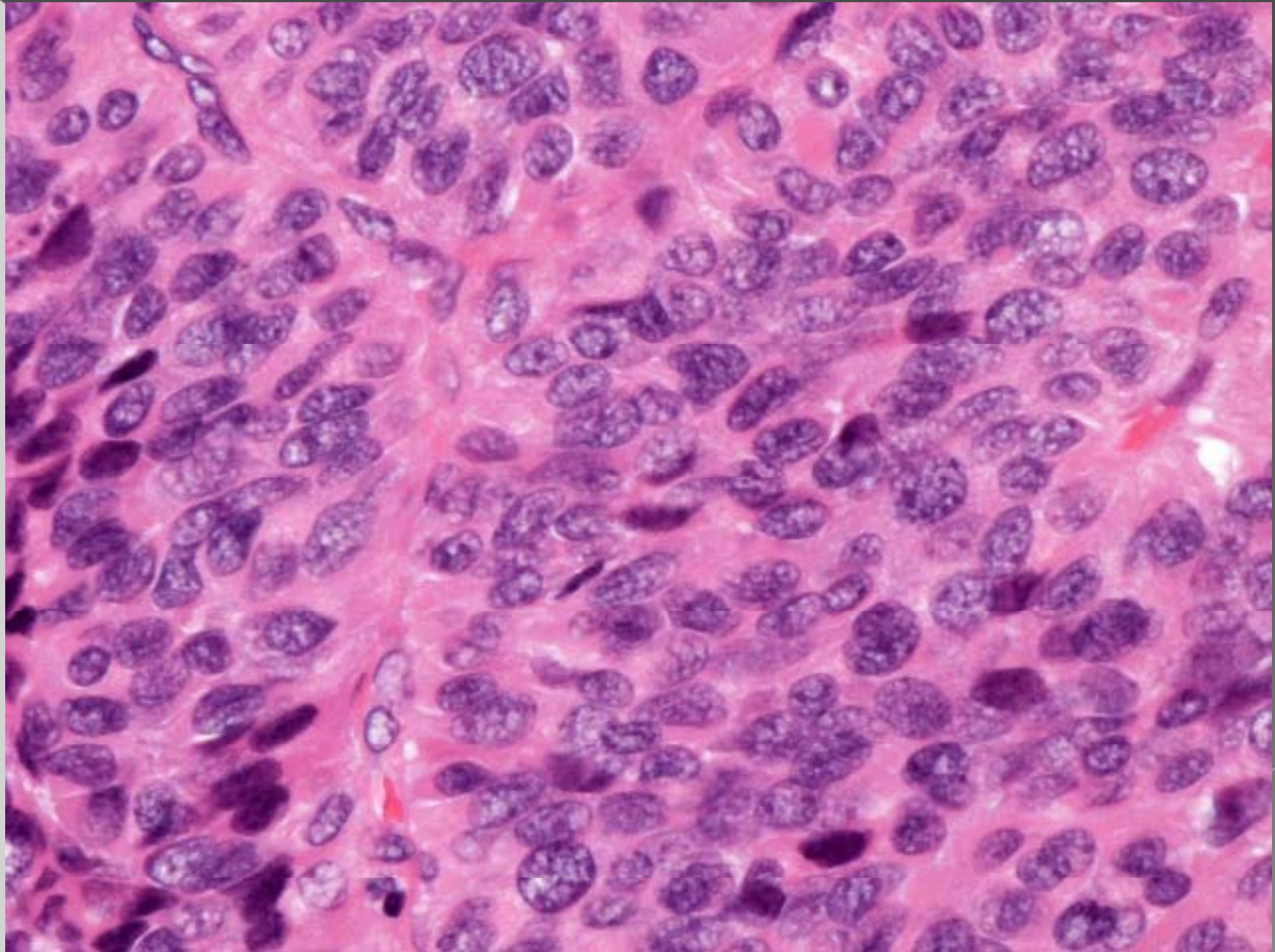


組織像（甲状腺左葉中下部）

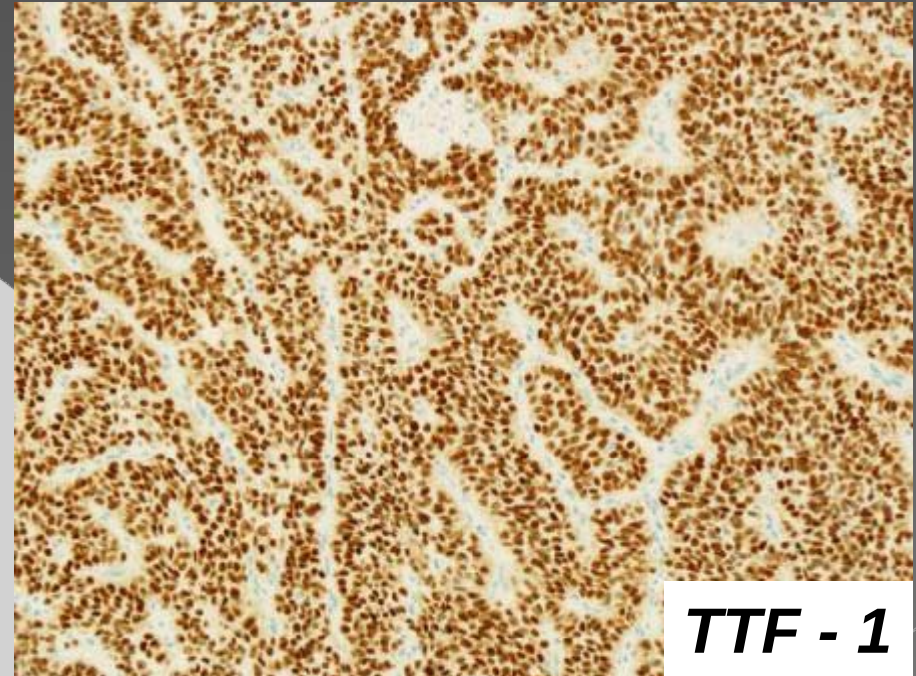
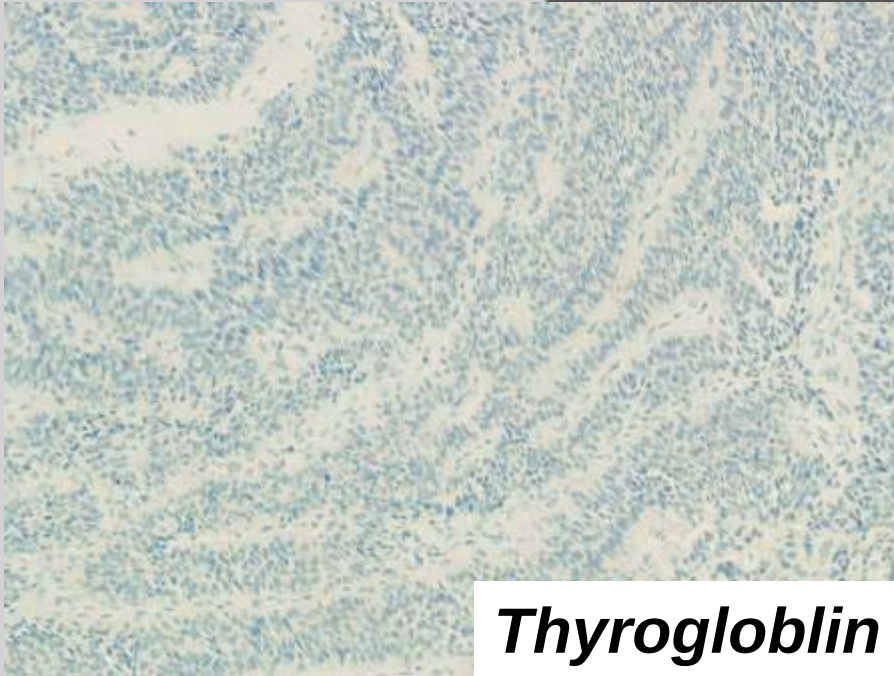


組織像（甲状腺左葉中下部）



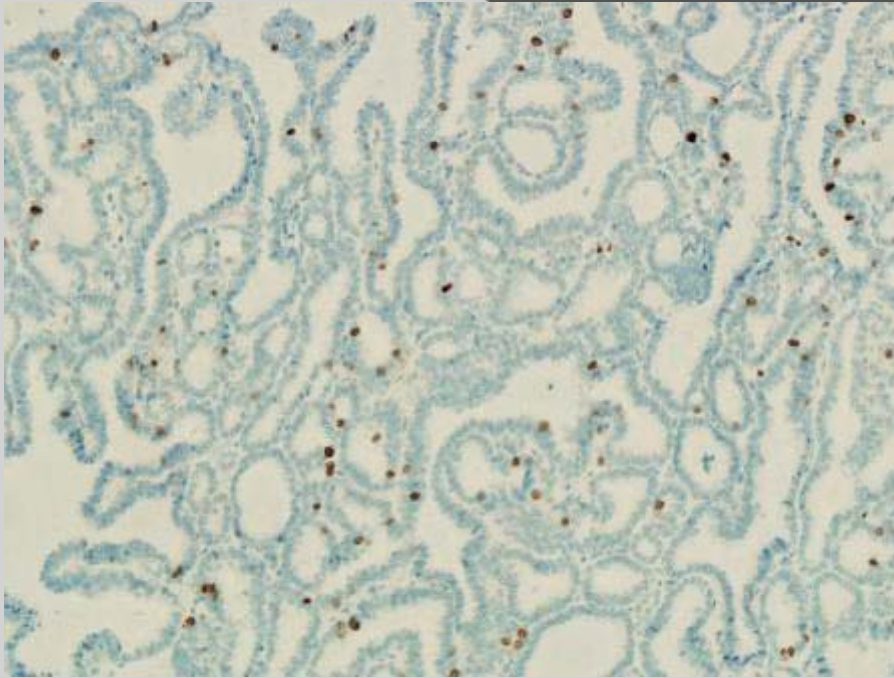


免疫組織学の検討

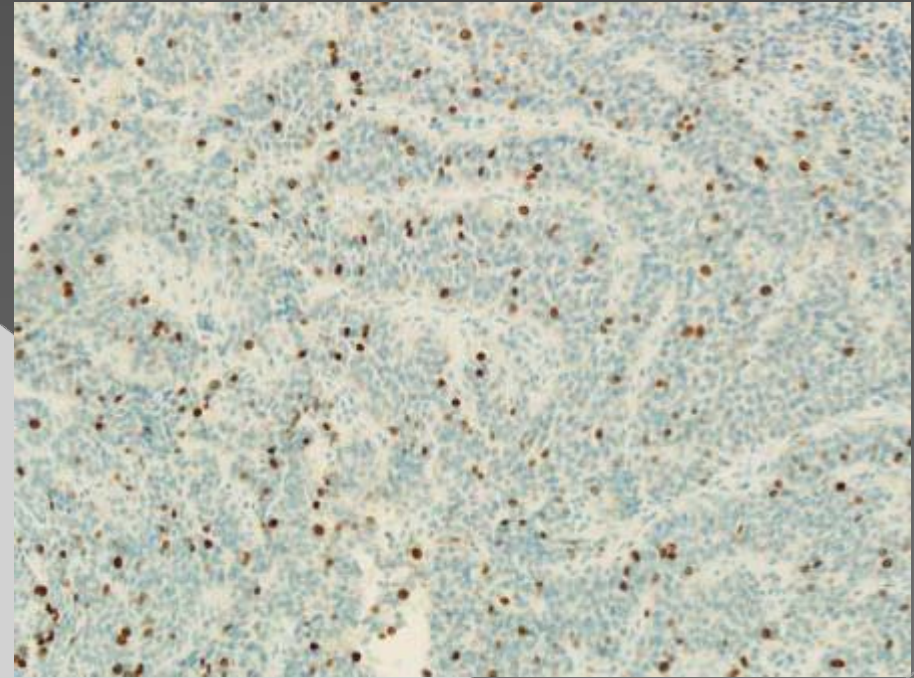


免疫組織学的検討

MIB-1 index

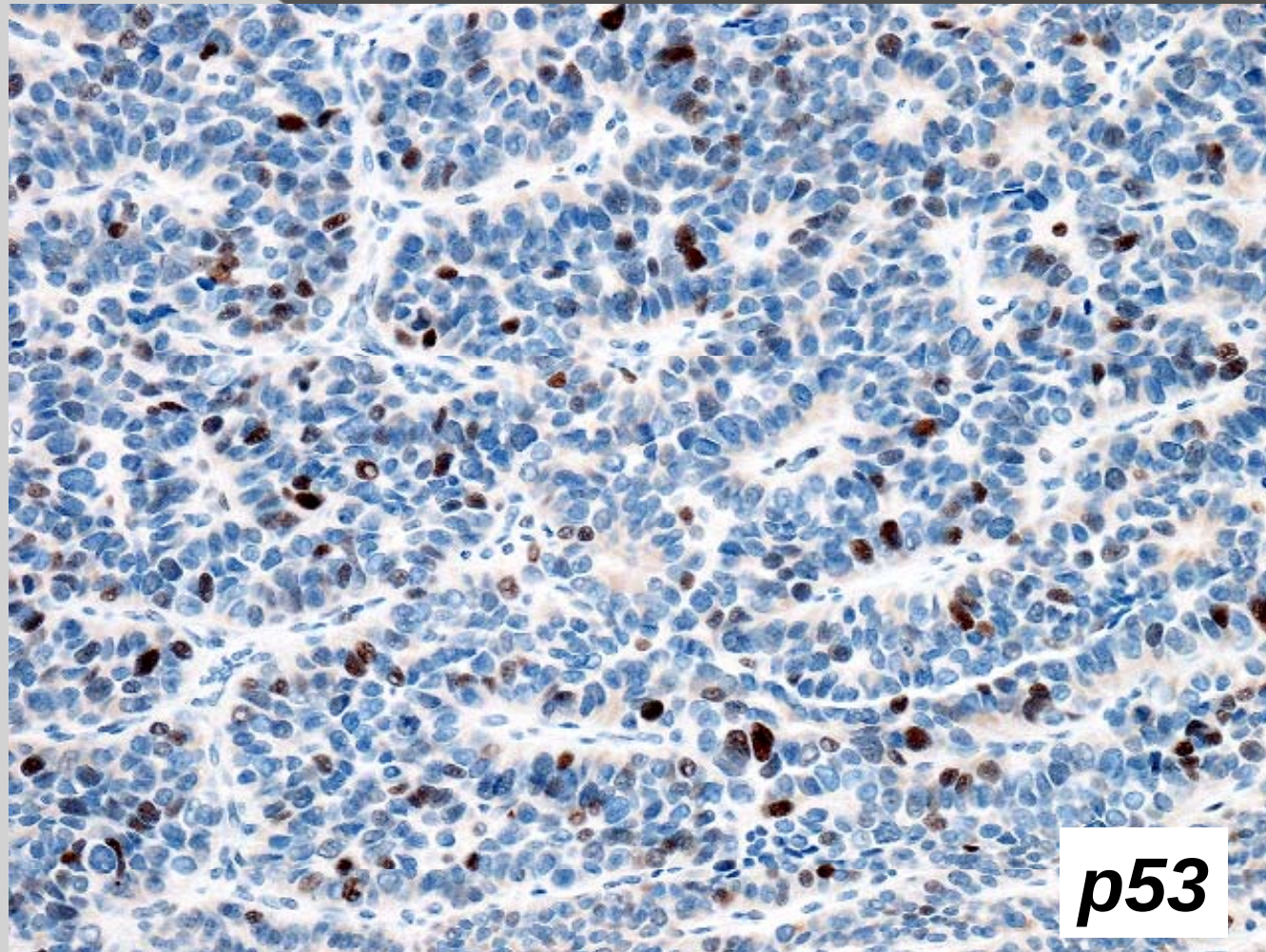


乳頭癌



左葉下部の腫瘍

免疫組織学の検討



p53

免疫染色まとめ

● Thyrogloblin	—
● TTF - 1	+
● CK 19	— ～ 一部+
● Calcitonin	—
● CEA	—
● P53	+
● MIB 1 index	10～20%

病理診断

甲状腺低分化癌（左葉中下部）

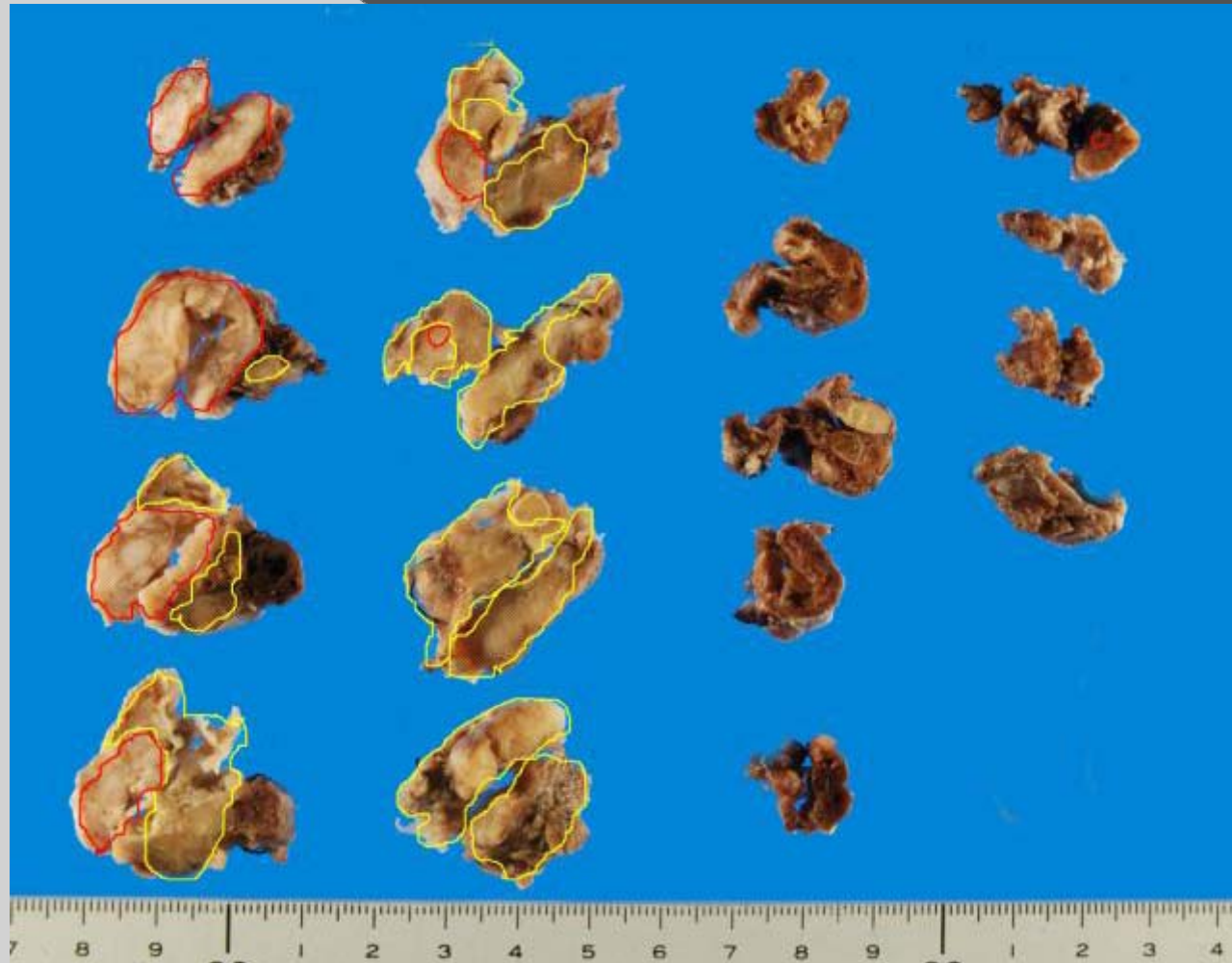
+

甲状腺乳頭癌（左葉上部～一部中部、右葉上部）

+

腺腫様結節（両葉に多発）

病変の分布



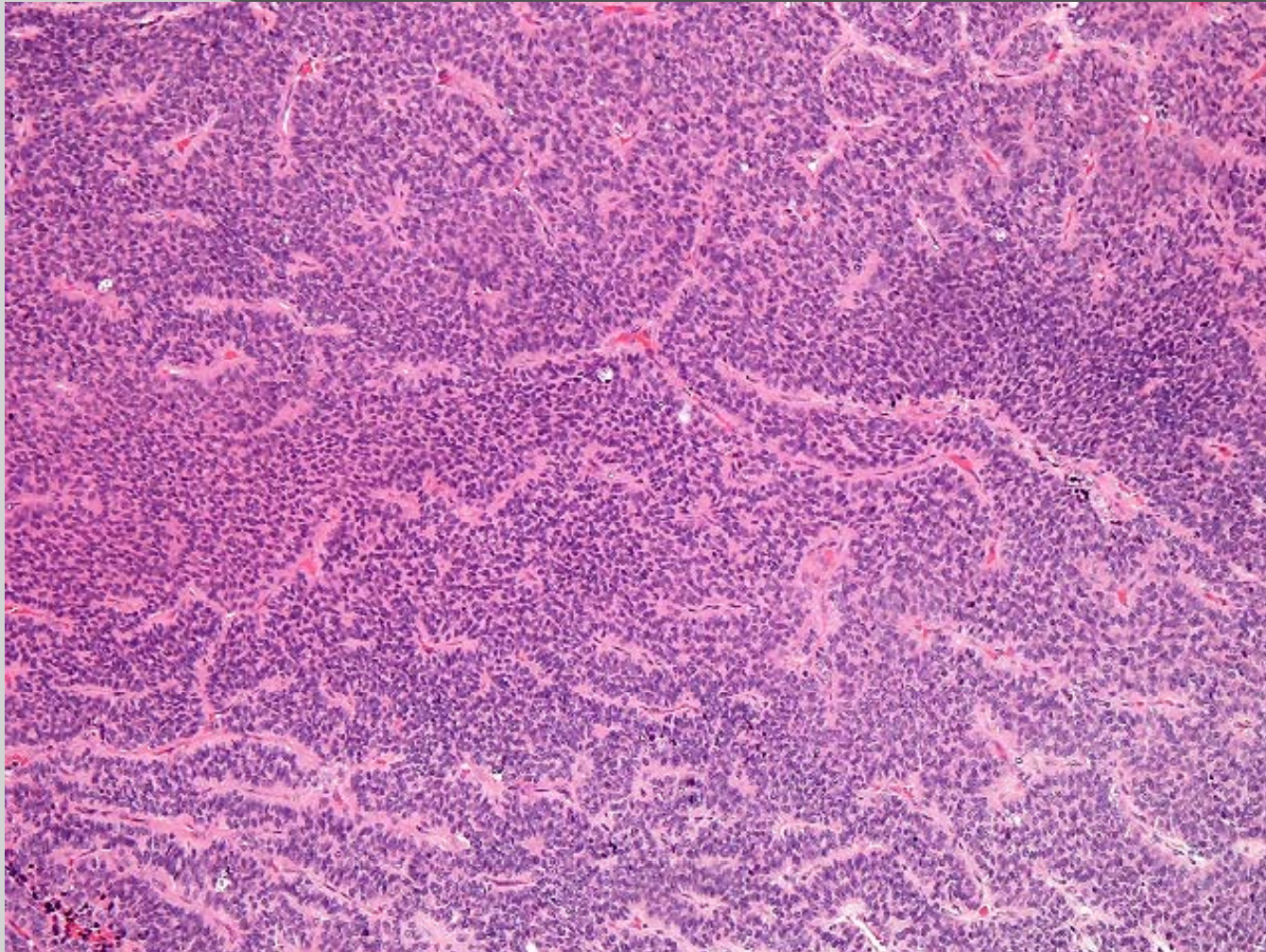
黄:低分化癌

赤:乳頭癌

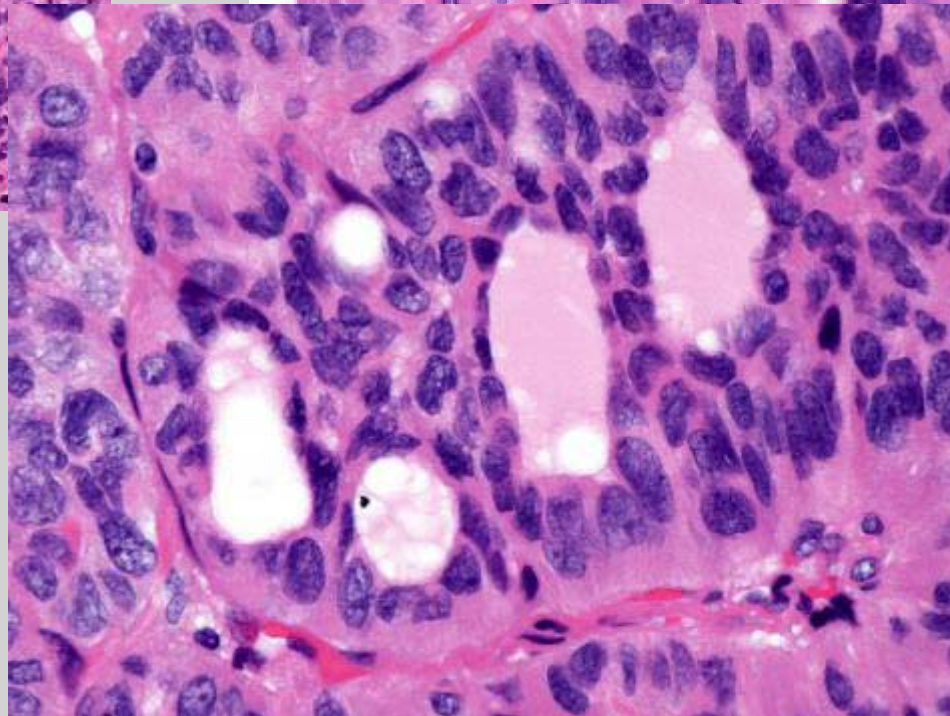
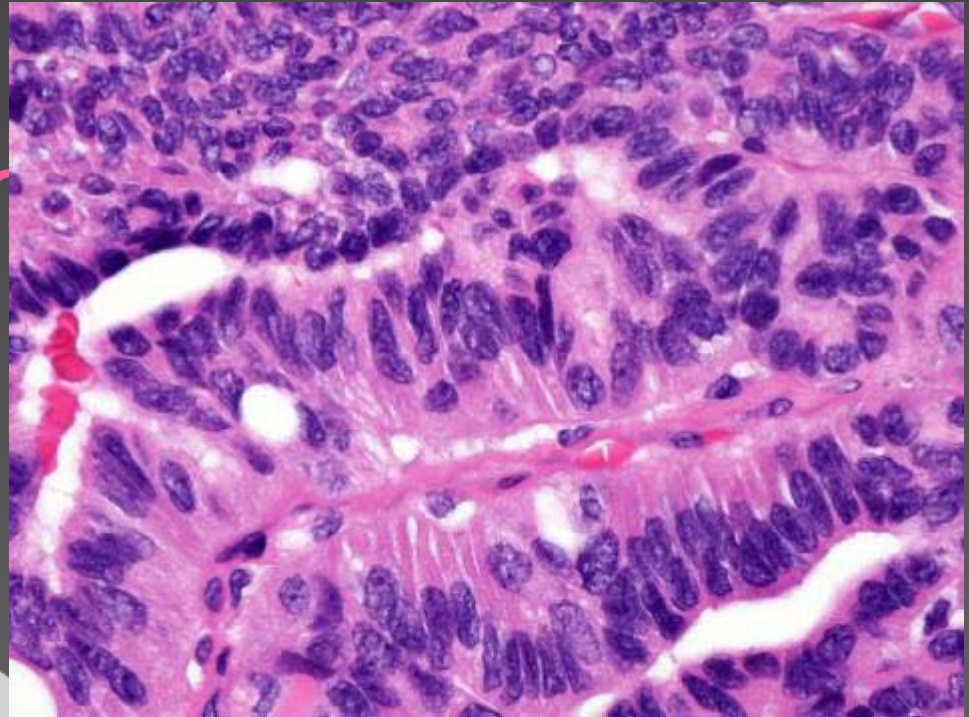
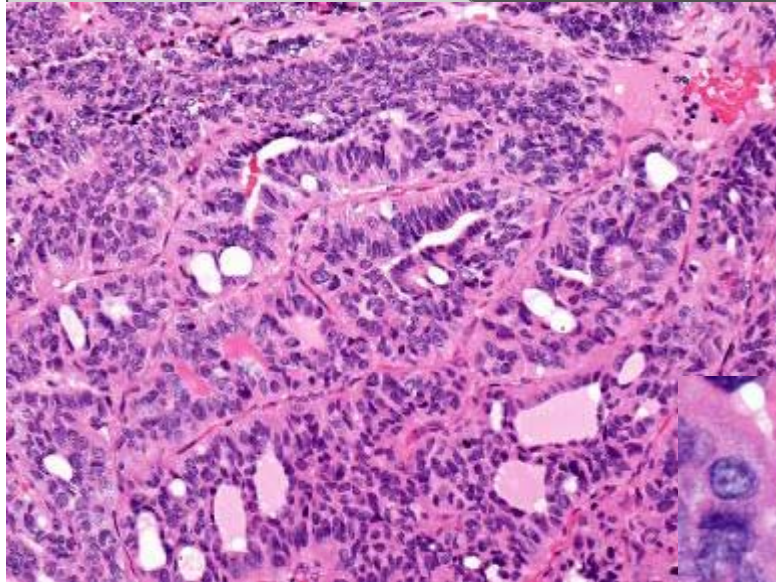
甲状腺低分化癌

- 臨床的に分化癌（乳頭癌、濾胞癌）と未分化癌の中間の悪性度
- 島状構造（insular）、索状構造（trabeular）、充実性（solid）の組織像を示す
- 細胞診像の所見はいまだ十分確立されているとは言えない。

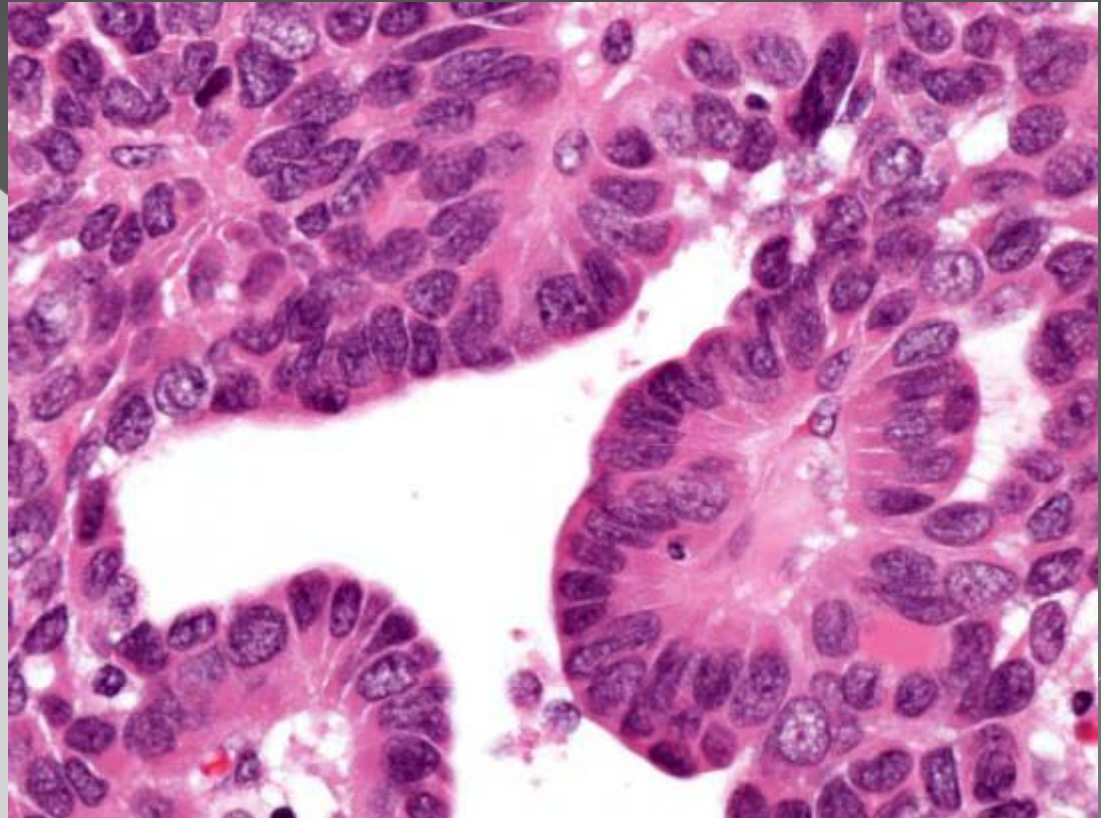
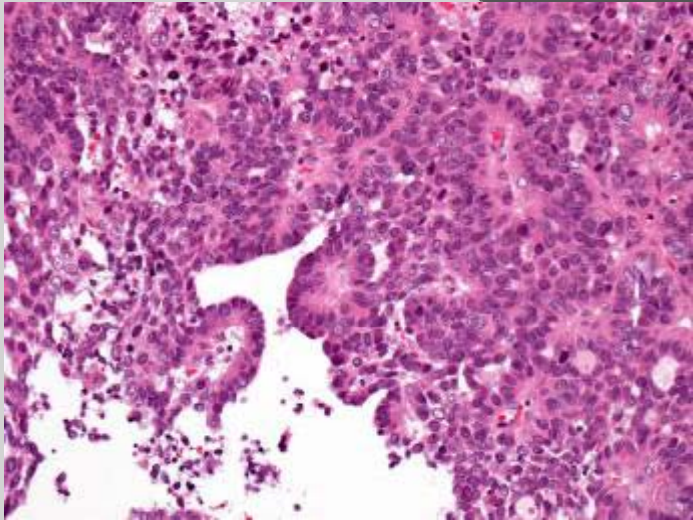
甲状腺低分化癌（本例）



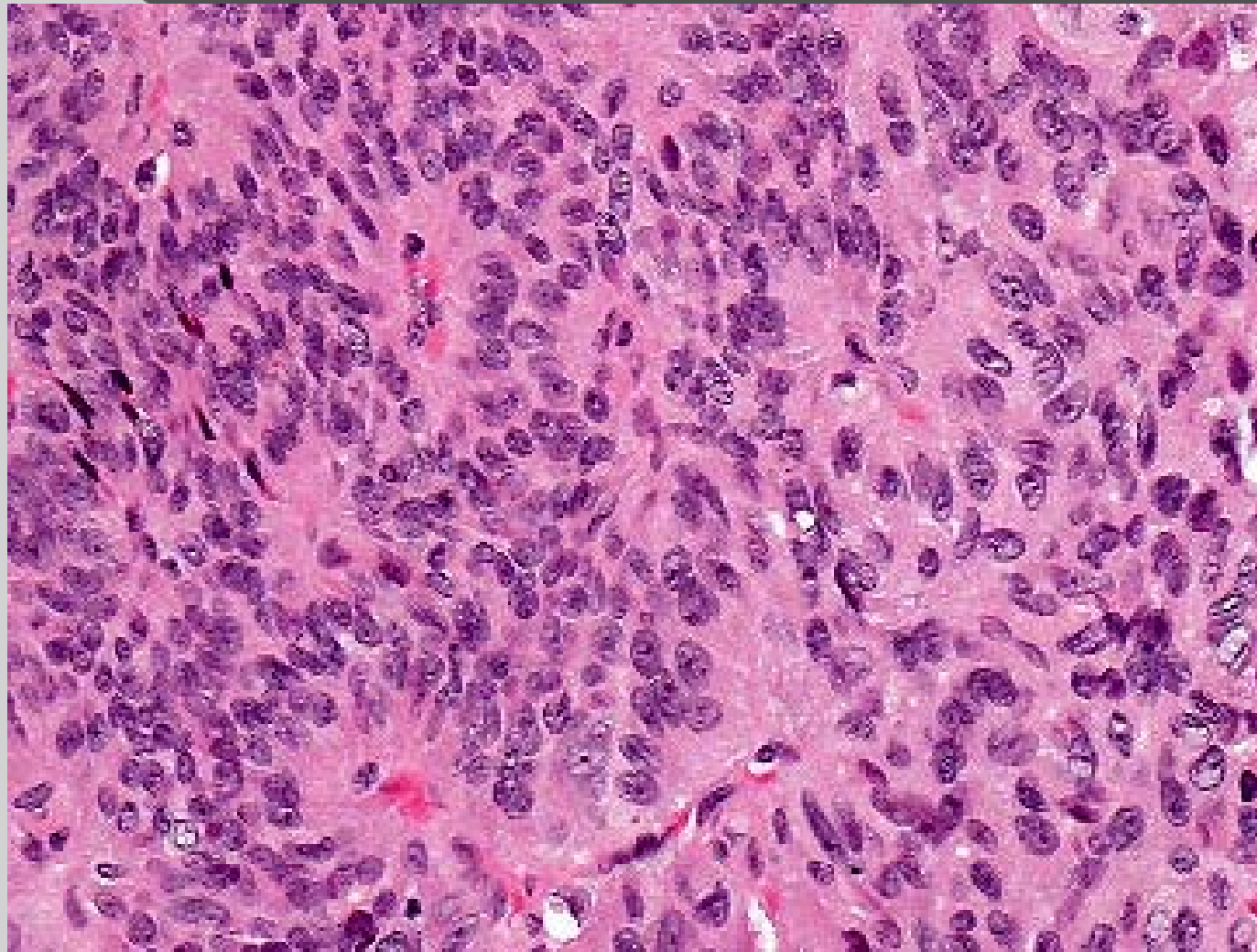
乳頭癌への分化



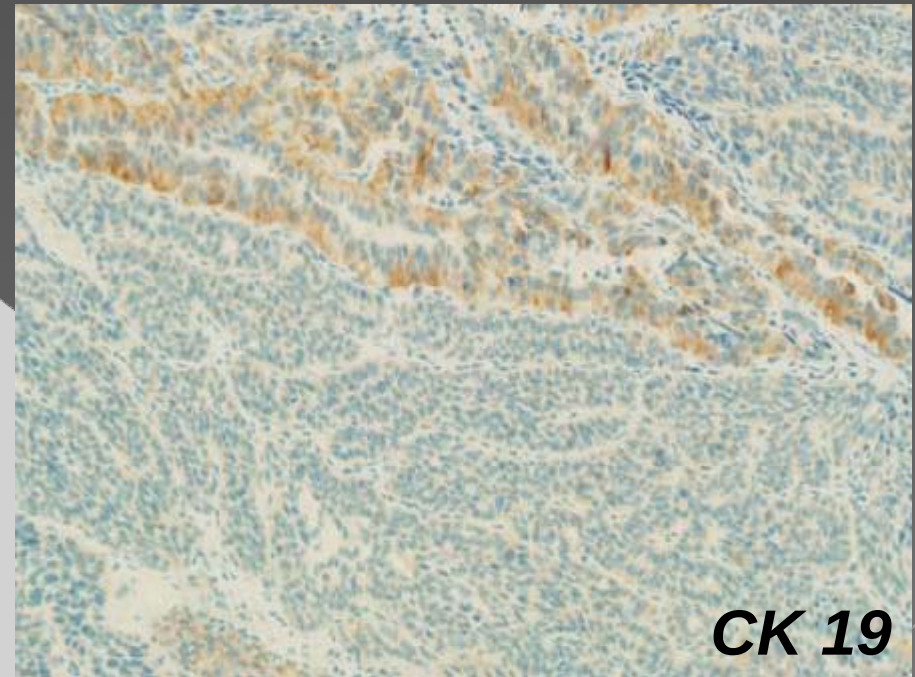
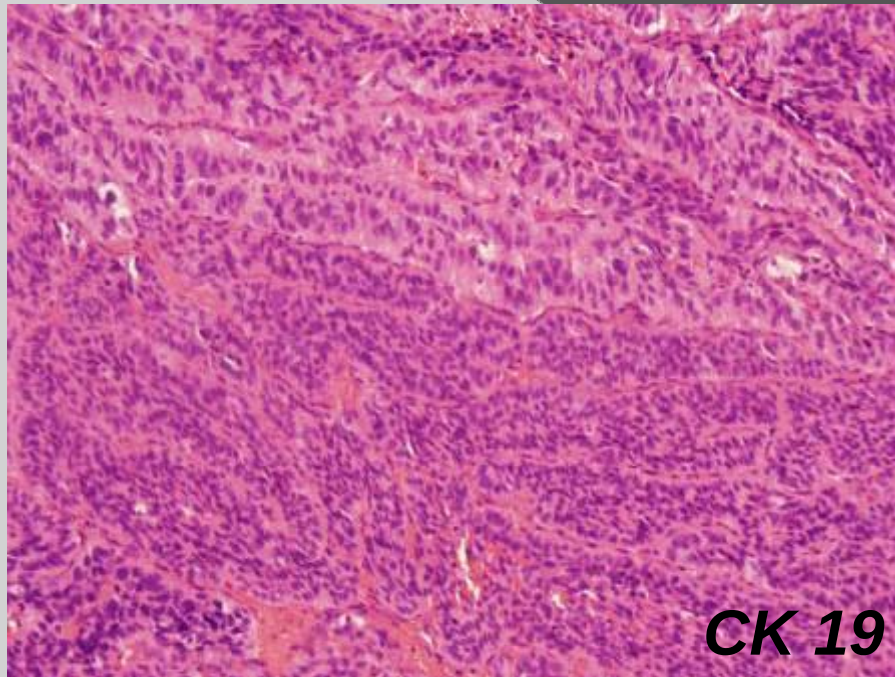
乳頭癌への分化？



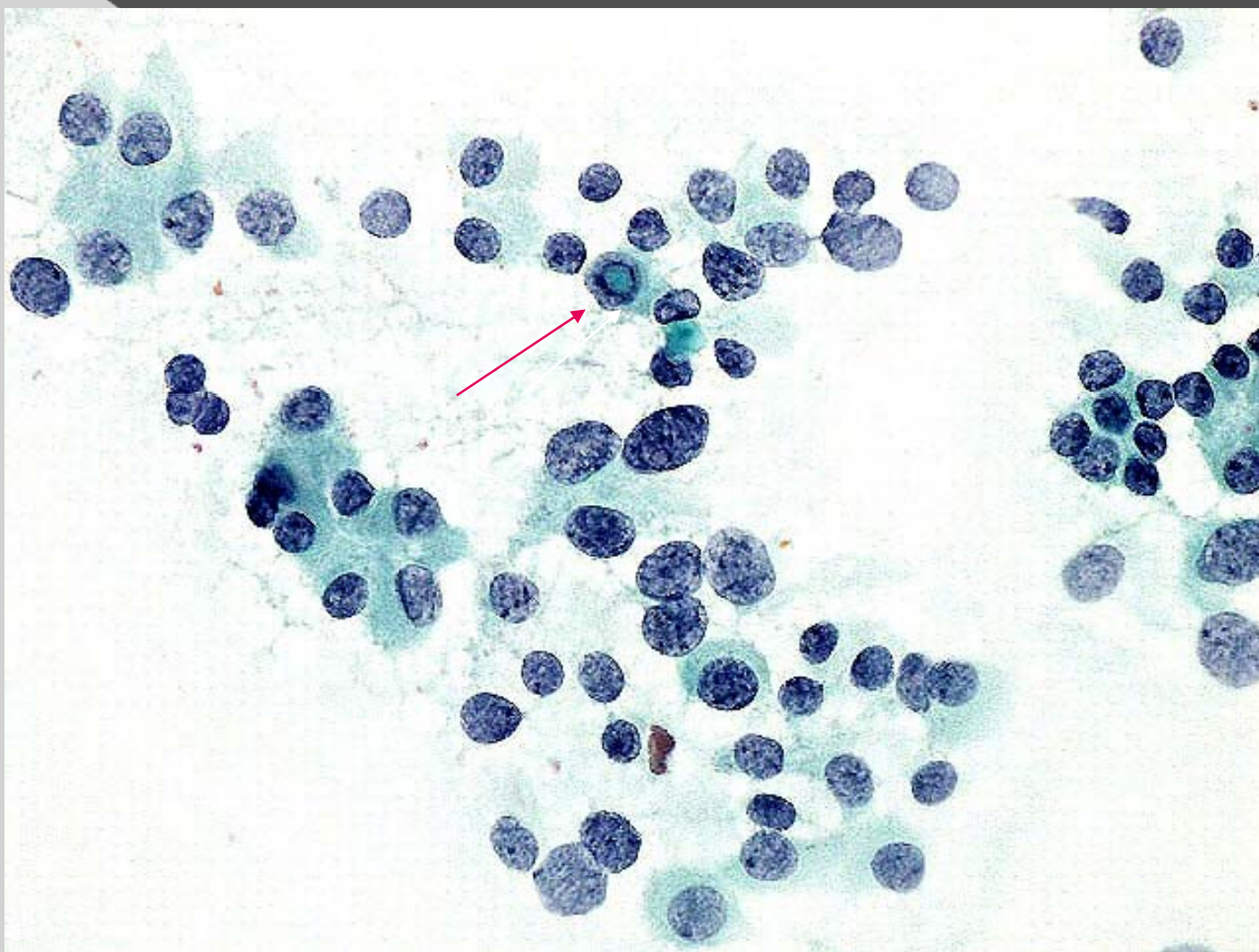
乳頭癌への分化？



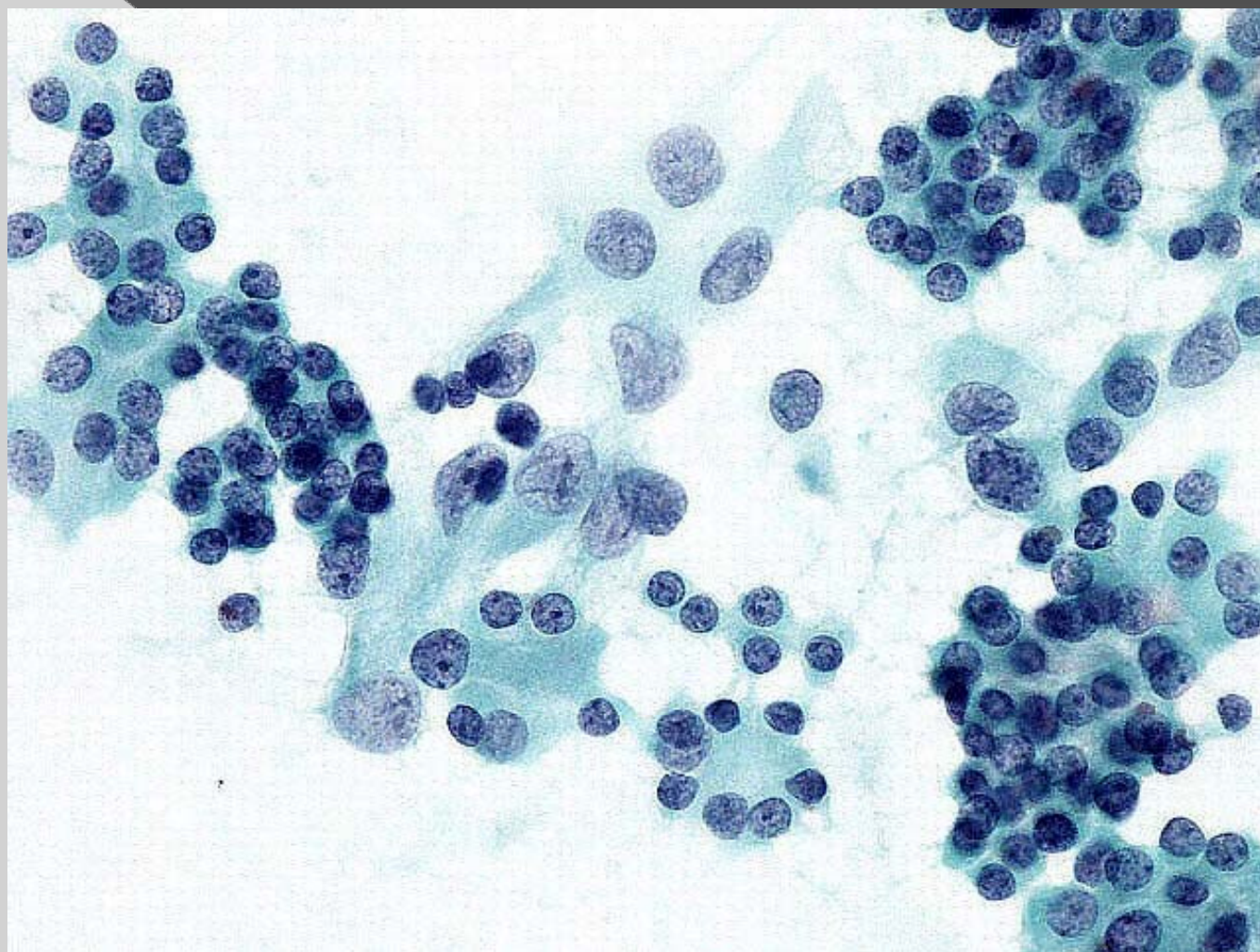
乳頭癌への分化？



穿刺吸引細胞診の再検討



穿刺吸引細胞診の再検討



まとめ

- 甲状腺低分化癌の1例を提示した。
- 組織学的にはコロイドを殆ど有しない充実、索状増殖からなり、乳頭癌を合併していた。
- 細胞所見では裸核細胞や間質成分を伴う大中小の重積性を示す細胞集塊が採取され、結合性の低下がうかがわれた。コロイドを欠く小濾胞状構造がしばしばみられ特徴的と思われた。個々の細胞は乳頭癌、髄様癌、未分化癌とは異なる核・細胞所見で、組織推定はある程度可能と思われた。
- 本例では濾胞癌との鑑別を要したが、一部で乳頭癌と鑑別を要する像も認められた。